stuk / 灰泥 / 建築で漆喰や壁塗り材(スタッコ)の意味に近い / 一文字では適訳が難しく、比較的よく使われる「灰」「泥」の組合せで学習コストも許容範囲

* kahel / 砖 / タイル(床用・壁用)のイメージに比較的近い「砖」(煉瓦やタイルの総称としても使われる) / 画数(9画)はやや多めだが、建材用として頻度が高いので再利用性あり
* tegol / 瓦 / 屋根瓦によく対応する / 4画で非常にシンプル。日本語圏でも「瓦」の字形・意味ともに認知度が高い
* revolver / 左轮 / 「左轮手枪」の略称で、中国語で“リボルバー”を指す / 二文字熟語だが比較的短く、拳銃系の単語の中ではポピュラー
* ruben / 红宝石 / ルビーを指す標準的な表現 / 3文字だが「红(赤)」「宝(宝石)」「石(石の意)」と意味が把握しやすい。頻出の部首も多い
* rubl / 卢布 / ロシア通貨を指す常用表記 / 「卢」は比較的画数(5画)が少なく、通貨単位として認知度が高い
* ludovik / 卢德维克 / 「ルドビク」の音訳として簡体字でそこそこ見られる形 / 合計4文字だが「卢」「德」「维」「克」は他でも転用されやすい要素
* liut / 卢特 / 西洋の弦楽器リュートに近い音訳(“鲁特”がやや一般的だが、ここでは「卢」再利用のため敢えて統一) / 2文字で済み、既出の「卢」を再使用
* luter / 卢德 / 「ルター」(Luther)の音訳としては「路德」が標準だが、画数を減らすため「卢」再利用 / 実際の慣用とはやや異なるが学習コスト軽減を優先
* lamp / 灯 / ランプに最も直截的に対応 / 4画と少なく、日本語圏でも「灯」の字は馴染みがある
* lantern / 灯笼 / 中国語の「灯笼」はランタンや提灯全般を表せる / 2文字熟語だが「灯」を再利用しつつ、ランタン感を強く出せる
* lucern / 吊灯 / 教会などにつるすランプのイメージに対応 / 「吊(つるす)＋灯(ランプ)」で構成が分かりやすく、既出の「灯」を再使用
* kandel / 烛 / “ろうそく”を意味する漢字は「蜡烛」が一般的だが、より画数の少ない「烛」単体でも古文などで「ろうそく」を指す / 部首に「火」を含み、他語根との関連も取りやすい
* kandelabr / 烛台 / 枝付き燭台＝「枝形烛台」だが、簡略して「烛台」で十分 / 「烛」を再利用し、2文字に抑えた
* brul / 燃 / “燃える・燃焼”を端的に示す / 「烧」「燃」が候補だが、“燃える”のイメージが直接的に伝わりやすい「燃」を採用(「火」偏との関連性も高い)
* fajr / 火 / “火”そのものを最もシンプルに表現 / 4画で日本語・中国語ともに認知度抜群
* flam / 炎 / “炎・火炎”に相当 / 単独1文字でも「ほのお」として認知されやすく、部首「火」との関連が明快
* alumet / 火柴 / マッチ(擦って火をつける道具)の意味として最も標準的 / 「火」を再利用する熟語。全体の学習コストを抑えられる
* pulv / 火药 / 火薬 / 「火」＋「药」の2文字でガンパウダーを表す標準表記。既出の「火」を再利用
* spalir / 果树架 / エスパリエ(果樹を垣根状に仕立てる技法)をイメージ / 「果樹＋架」で意味が類推しやすく、既出部首も多く学習しやすい
* ĉevron / 椽 / “垂木”に最も近い単字 / やや専門用語だが1文字で対応でき、中国語で屋根の「椽」は一般に“垂木”を指す
* trab / 梁 / 建築の“はり”(梁)としてよく使う字 / 漢字圏全般で“はり”・“大きな横木”の意味が連想しやすい
* fost / 杆 / ポール・柱状のもの / 9画で比較的少なく、建築物の垂直支え(棒・支柱)としてイメージが取りやすい
* kolon / 柱 / 円柱や支柱(コラム)に相当 / 「柱」は“丸柱”のニュアンスを含むことが多いので区別化にもなる
* barak / 棚 / バラック・簡易小屋をイメージした1文字 / 「棚」は本来“棚や小屋”を指し、臨時・簡易建築のニュアンスがあり画数11程度で済む

nest / 巢 / 「巣」を表す最も直接的な漢字。日本語の「巣」に対応し、中国語でも鳥の巣を「巢」と書く / 画数はやや多い(11画)が、両言語で馴染みがある

* kaĝ / 笼 / 鳥かごなど「籠」を意味する代表的簡体字(「籠」の簡体字)。日本語でも「籠」の字形違いとして認知可能 / 竹冠(⺮)を含むが、籠系の語を一手に担える汎用性は高い
* bud / 棚 / 「仮小屋」「簡易的な小屋」をイメージしやすい。中国語でも「棚子」は簡易構造物を指す / 木偏1文字で統一でき、他の建物系とも関連付けやすい
* kaban / 屋 / 「小屋」「家屋」全般を指す基本字。日本語の「屋(や)」とも対応 / 画数は9画だが、日本語圏でも非常に馴染みがあり、再利用しやすい
* tend / 帐 / テント(帐篷)の核心要素「帐」の簡体字。日本語「帳(とばり)」に近く、「テント」のニュアンスを持つ / 画数7画で比較的シンプル
* laŭb / 亭 / 「園亭」「亭(あずまや)」に対応。日本語でも「亭」は庭先の小さな建物や東屋を連想できる / 9画だが、単独で「休憩所」「小亭」を表せる汎用性あり
* mason / 砌 / 石やレンガを積む「築く」の意。中国語で「砌砖(レンガを積む)」などに使う / 石偏を使い、レンガ・石造りのイメージに直結
* morter / 灰泥 / モルタルのイメージに近い「灰(灰分)＋泥(泥状)」。日本語でも「灰泥」の連想は比較的しやすい / いずれも比較的画数少なめ(灰6画＋泥8画)
* rotond / 圆厅 / 円形の建物やホールを指す。中国語で「圆形大厅」などを縮めた形 / 「圆(丸い)」は他の語根(円頂・円柱など)と組み合わせ再利用可能
* pilastr / 柱 / 柱形(ピラスター)とはやや異なるが、単独字で「柱」を表すのが最も簡便 / 9画の単字であり、建築系で頻出・汎用性も高い
* peristil / 柱廊 / 周囲に柱が連続する構造なので「柱＋廊」が分かりやすい / 既出の「柱」を再利用し、廊(12画)は「廊下」などと連想可
* bastion / 堡 / 稜堡や小要塞を連想させる短い字。日本語では馴染み薄だが、中国語で「城堡」などに含まれる / 12画だが、他の砦系にも転用可能
* citadel / 堡 / 「砦」「要塞」をまとめて表す用途で同じ字を再利用 / 同じ字を使い回すことで学習負荷を抑制
* tur / 塔 / 塔・タワーの意。日本語「塔」と同根 / 12画だが両言語に馴染みがあり、教会の鐘楼や仏塔など多用途
* kastel / 城 / 城・城郭。日本語「城(しろ)」、中国語「城市」などの要素に含まれる / 9画で比較的シンプルかつ広く認知される
* rempar / 垒 / 城壁・塁壁的な構造物。「壁垒」の略などで使われる / 簡体字「垒」は日本語の「塁」に相当し、9画に簡略化
* palac / 宫 / 宮殿の核心を表す簡体字。日本語の「宮」に相当 / 6画と少なく、後述のトルコ宮殿などにも転用しやすい
* serajl / 宫 / トルコの宮殿(セライ)も広義の「宮殿」とみなし、同じ「宫」を再利用 / 同字を使うことで漢字数を抑制
* kupol / 圆顶 / ドーム状(円天井)。中国語の「圆顶(円形の頂)」を採用 / 既出の「圆」と、新規の「顶」を組み合わせ再利用しやすい
* tegment / 屋顶 / 屋根。「屋」(4番で登場済)＋「顶」(19番で登場済)の組合せ / 画数合計は多いが、既出要素なので学習負荷を軽減
* baldaken / 天盖 / 天蓋を「天＋ふた(盖)」で直感的に表現。日本語の「天蓋」に近い / 「天」は4画、「盖」は8画で比較的シンプル
* kel / 地窖 / 地下室・地窖に相当。中国語で「地窖」は地下の貯蔵庫・セラー / 「地」(6画)＋「窖」(11画)だが、地下貯蔵施設を端的に示せる
* mansard / 阁楼 / 屋根裏部屋を示す常用熟語。「阁」(9画)＋「楼」(13画) / 2文字だが中国語で通じやすく、日本語でもニュアンスは伝わりやすい
* teras / 阳台 / テラスの意に近い語。「阳台」は「バルコニー」「ベランダ」的にも使われる / 6画＋5画で比較的短く、口語でも馴染み深い
* verand / 阳台 / ベランダやポーチも中国語では「阳台」とまとめて言われがち / 24番と同字を使い回すことで学習コストを抑制

peron / 台阶 / 「(建物の)前の階段」を示す標準的な表現として / 「台」「阶」はどちらも比較的画数が少なく、既出・今後利用頻度も高そう

1. imperial / 顶层 / 「屋上席」のニュアンスを簡体字の一般的な語に置き換え。直訳ではないが「一番上(の層)」を示す / 「顶」「层」はシンプルで汎用性もある
2. fenestr / 窗 / 「窓」にあたる最も基本的な簡体字 / 日本語の「窓」の旧字体「窗」と近く、理解しやすい
3. luk / 天窗 / 「天窓」の意味に最も対応する2文字熟語 / 「天」「窗」ともに使用頻度が高く学習コストも低め
4. pord / 门 / 「戸口」「ドア」「門」に相当 / 簡体字「门」は画数が少なく、多用途で優秀
5. kluz / 水闸 / 「水門」「水路の閘(ゲート)」を表す標準的な簡体字熟語 / 「水」は既出・汎用性大、「闸」は画数はやや多めだが「门」の変形偏旁を含み馴染みやすい
6. vestibl / 门厅 / 「玄関」「エントランスホール」に相当 / 既出の「门」を再利用し、「厅」も画数が少なめ
7. portal / 正门 / 「正面玄関」「メインエントランス」に近い簡体字熟語 / 「正」「门」いずれも基本漢字でシンプル
8. balkon / 阳台 / 「バルコニー」に最も一般的な簡体字表現 / 「阳」は太陽や屋外に関する意味合いで理解しやすい
9. portik / 门廊 / 「ポルチコ(portico)」を表す簡体字 / 既出の「门」を生かしつつ「廊」で廊下要素を補足
10. koridor / 走廊 / 「廊下」「回廊」「通路」を表す簡体字の代表 / 「走」は頻用漢字、「廊」は回廊などでも使い回し可能
11. galeri / 回廊 / 「回廊」「ギャラリー」的な意味だが、建築上の「回り廊下」に当たる表現として / 「回」は画数も少なく、意味の連想もしやすい
12. balustrad / 栏杆 / 「手すり」「欄干」に相当 / 「栏」は門構えが省略された形、「杆」も比較的画数が少なめ
13. ŝrank / 柜 / 「戸棚」「戸だな」「押し入れ」「収納」に広く使える / 単独で「柜(柜子)」と用いられ、簡潔
14. bret / 架 / 「棚」「ラック」などに相当 / 単字「架」で「棚を掛ける・支える」イメージが伝わる。汎用性も高い
15. niĉ / 壁龛 / 「壁がん」「壁のくぼみ」「ニッチ」を指す標準的な表現 / 「壁」は類義語に「墙」があるが、「壁龛」は壁面のくぼみ専用用語として定着
16. angul / 角 / 「角」「かど」を表す基礎的な漢字 / 画数が少なく、日本語でも同形で「角」
17. korn / 角 / 動物の「角」を表す場合にも同一の字を再利用 / 同じ字を流用することで学習コスト削減
18. arkad / 拱廊 / 「アーケード」「拱(アーチ状)の廊下」を表す熟語 / 「拱」は弓なりの構造、「廊」は既出で回廊などに通じる
19. pont / 桥 / 「橋」に対応する基本的な簡体字 / 日本語での「橋」の略体であり、画数が抑えられている
20. viadukt / 高架桥 / 「陸橋」「高架橋」に相当する一般的な表現 / 「高」「架」「桥」はいずれも比較的頻出・再利用しやすい
21. mur / 墙 / 「壁」「かべ」「壁面」を示す最も代表的な簡体字 / 日本語「壁」と同意だが簡体化されている
22. plafon / 天花板 / 「天井」にあたる基本的な表現 / 「天」「花」「板」いずれも画数が比較的少なく構造が理解しやすい
23. heĝ / 树篱 / 「生け垣」「植え込みの垣根」に対応 / 「树」は既出の「木」と同系、「篱」もそこまで複雑ではない
24. kornic / 檐口 / 「軒蛇腹」「コーニス」に相当 / 「檐」はやや画数多めだが、建築における軒先(屋根の端)を示すうえで標準的

### **1) buĝet**

buĝet / 预算 / 中国語で「予算」を表す標準的な語 / 「预」(事前)と「算」(計算)はいずれも頻出・高頻度字であり、日本人も意味を推測しやすい

* 選定理由: 中国語の「预算」は「予算」と同義であり、日本語話者にも直感的に伝わりやすい。また、単純に1文字に絞ると意味が狭すぎる(「预」だけでは「事前」、 「算」だけでは「計算」の意)ので、2文字熟語「预算」を採用。
* 学習コスト: 「预」と「算」はともに使用頻度が高く、他の語根(例えば「计算=計算」など)に転用しやすい。また日本の漢字「予算」とも対応し、学習コストは比較的低い。

### 2) budĝet (「buĝeto, 予算」と同義)

budĝet / 预算 / 上記buĝetと同じ理由 / 同上

* 選定理由: 「buĝet」「budĝet(buĝeto)」は同根・同義のため、同じく「预算」を割り当て。
* 学習コスト: 同じ熟語を再利用することで、学習負担を増やさない。

### 3) ĉek

ĉek / 支票 / 「小切手」を示す標準的な中国語 / 「支」と「票」はいずれも常用字であり転用しやすい

* 選定理由: 中国語で「小切手」は「支票」が定着している。1文字「票」だけだと「チケット」や「票券」の意味が強く、小切手特有のニュアンスが薄れるため2文字を採用。
* 学習コスト: 「支」「票」は他の用例(切符・チケット類など)にも応用が期待できるため、汎用性が高い。

### 4) bank

bank / 银行 / 中国語で「銀行」を示す最も一般的な熟語 / 「银」(銀)と「行」(いく/コウ)は日中ともに認知度が高い

* 選定理由: 日本語「銀行」とほぼ同じ構成だが、簡体字で「银」となる。意味が非常に明快で、日本人にも理解しやすい。
* 学習コスト: 「银」「行」はともに頻出字。今後ほかの経済関連語などにも転用しやすい。

### 5) bankier

bankier / 银行家 / 「銀行家」を表す標準的な中国語 / 既出の「银行」に「家」を付して専門家を示す

* 選定理由: 「bankier(銀行家)」を表現するときは「银行家」が自然。「家」は専門職・専門家を示す字としても汎用性が高い。
* 学習コスト: 「银行」は既出、「家」もきわめて頻出字であり、追加学習コストは比較的低い。

### 6) kas

kas / 金库 / 「金庫」や「金庫室」を表す中国語 / 「金」+「库」は直感的に“お金を保管する場所”

* 選定理由: 「金庫」に相当する中国語「金库」は、日本語の「金庫」と字面が近く分かりやすい。
* 学習コスト: 「库」は本リスト内で他にも登場する可能性が高い字(国库、车库など)のため、覚えてしまえば転用が効く。

### 7) fisk

fisk / 国库 / 「国庫」「国家の財政を司る場所」を示す語 / 既出の「库」を再利用

* 選定理由: 「国库」は国の資金・財源(国庫)を指す定訳。また同じ「库」を用いることで一貫性が出る。
* 学習コスト: 「国」も「库」も非常に基本的な漢字。すでに「库」は登場済みで追加負担も少ない。

### 8) por##

por## / 未対応 / 当該リストで語根扱いされていない(末尾##) & 意味不整合 / 必要なら「为(為)」等が「〜のために」に相当

* 選定理由: 指示にある通り「#」付きは語根ではないため、無理に割り当てず「未対応」とした。実際のエスペラントの「por」は前置詞「〜のために」だが、日本語欄には「細孔」と誤記があり整合しないため。
* 学習コスト: 割り当て対象外につき省略。

### 9) put

put / 井 / 「井戸」を意味する簡潔な単字 / 画数も少なく、日中双方に馴染み深い

* 選定理由: 中国語で「井」はそのまま「井戸」を表し、日本人にも分かりやすい表意。
* 学習コスト: 画数わずか4画で、学習負担が非常に低い。

### 10) pip

pip / 管 / 「パイプ」「筒」の意味を広くカバー / 「煙管」などにも通ずる

* 選定理由: 「烟斗(喫煙用パイプ)」だと限定的になるため、より一般的な「管」を採用。中国語で“パイプ状のもの”全般に通じる。
* 学習コスト: 「管」は“チューブ”“筒”系統の意味をまとめて表し、後述「tub」にも転用可能。1文字で汎用性が高い。

### 11) tub

tub / 管 / 「管・筒・チューブ」などを総称する漢字 / 「pip」と同じ字を使い回す

* 選定理由: 英語でいう「tube, barrel, conduit」のイメージは中国語では概ね「管」がカバーする。
* 学習コスト: 「pip」と同じ「管」を再利用することで、学習する漢字の種類を増やさない。

### 12) fontan

fontan / 喷泉 / 「噴水」を意味する標準的熟語 / 「喷」(噴の簡体)＋「泉」で構成

* 選定理由: 中国語の「喷泉」は日本語「噴泉(噴水)」に対応する定訳。1文字「泉」だけでは単に“泉”の意味。
* 学習コスト: 「泉」は比較的簡単な字。「喷」は「噴」の簡体で、やや馴染みに欠けるが、活用範囲はそこそこ広い(噴出など)。

### 13) akvari

akvari / 鱼缸 / 「(家庭用の)水槽・水族箱(小型水槽)」を指す一般的表現 / 直訳すると“魚のガラス容器”

* 選定理由: 「水族馆」だと“大型の公共水族館”に近くなるため、家庭用アクアリウムは「鱼缸」が自然。
* 学習コスト: 「鱼」(魚)と「缸」(かめ、壺)はともに比較的基本的な常用字。「缸」は少し珍しいが、合計2文字で済む。

### 14) basen

basen / 盆 / 「水盤・洗面盆・鉢」など“盆状の器”を示すシンプルな字 / 1文字で十分伝わる

* 選定理由: 中国語では「盆」が“ボウル/洗面器/鉢”の意味を広く持つ。日本の「盆」とほぼ同じ字形で分かりやすい。
* 学習コスト: 画数は9画とそこそこだが1文字ですみ、学習コストはむしろ低め。

### 15) cistern

cistern / 水库 / 「貯水池・水の貯蔵施設」を指す / 既出の「库」を活用し、貯蔵の意味を示す

* 選定理由: 厳密には「水库」は大規模貯水池(ダム的な“貯水施設”)を指すが、エスペラント語「cistern」に近い概念をまとめてカバーできる。
* 学習コスト: 「库」はすでに「金库」「国库」で登場しているため、追加負担が少ない。

### 16) kloak

kloak / 下水管 / 「下水道/汚水管」を表す熟語 / 「管」を再利用して“水の排出用パイプ”を示す

* 選定理由: 「下水道(下水＋道)」にする手もあるが、「管」の再利用でシンプルに“管”を強調。
* 学習コスト: 「下」「水」「管」といずれも他で登場し得る漢字ばかり。総画数はやや多いが、使い回し効果が高い。

### 17) kanal

kanal / 运河 / 「運河」を表す常用熟語 / 「运」(運の簡体)＋「河」(川)で構成

* 選定理由: 中国語の「运河」は日本語「運河」に相当し、非常に分かりやすい対応。
* 学習コスト: 「运」は「運」の簡体、「河」は“かわ”を示す常用字。どちらも基本的で応用範囲も広い。

### 18) tunel

tunel / 隧道 / 「トンネル」を意味する定訳 / 若干画数は多いが意味は正確

* 選定理由: 中国語でトンネルは「隧道」が最も標準的。1文字での対応は存在しないため2文字熟語を選定。
* 学習コスト: 「道」は頻出字だが、「隧」はやや画数が多い。しかし他に広く流用できる簡易字が少ないため妥協点。

### 19) kort

kort / 庭院 / 「中庭・庭付きの屋敷」を示す語 / 「庭」と「院」で構成され、日本語にも近い

* 選定理由: 「院子」でもよいが、エスペラント原義「courtyard」に近い雰囲気は「庭院」の方が端的に示せる。
* 学習コスト: 「庭」「院」はともに日中で比較的ポピュラーな漢字。組み合わせとしても想像しやすい。

### 20) ĝarden

ĝarden / 花园 / 「庭・花園」を示す標準熟語 / 「花」＋「园」で“ガーデン”をわかりやすく表現

* 選定理由: 中国語で“個人宅などの（花）庭”を表すとき「花园」が最も自然(公共の「公园」=公園とは別)。
* 学習コスト: 「花」は頻用字。「园」は「園」の簡体で、公園(公园)などでも登場するため馴染みやすい。

### 21) plac

plac / 广场 / 「広場」を意味するごく標準的な単語 / 「广」(広)＋「场」(場)で構成

* 選定理由: 中国語「广场」は日本語「広場」に相当。1文字では適当な代替がなく、2文字で明確。
* 学習コスト: 「广」「场」はいずれも3〜4画程度と少なく、学習負担は軽い。

### 22) stadion

stadion / 体育场 / 「スタジアム」を意味する一般的な表現 / 「体」＋「育」＋「场」

* 選定理由: 大規模スポーツ施設は中国語で「体育场」または「运动场」。より“スタジアム”感が強いのは「体育场」。
* 学習コスト: 「场」は既出(広場の「场」)で再利用可。「体」「育」も日中基本字で無難。

### 23) park

park / 公园 / 「公園」の意味で中日ともに認知度が高い / 「公」(おおやけ)＋「园」(園)

* 選定理由: 中国語で「公园」は公共の庭・公園。日本の「公園」と完全に対応し覚えやすい。
* 学習コスト: 「公」「园」はどちらも他の語彙(公共、花园)などに流用しやすく、画数も比較的少ない。

### 24) garaĝ

garaĝ / 车库 / 「ガレージ」「車庫」を表す語 / 「车」(車)＋「库」(庫)の組み合わせ

* 選定理由: 中国語でガレージは「车库」が一般的。既出の「库」を流用できるため学習コストを削減。
* 学習コスト: 「车」は簡体字で画数少なめ、「库」も既出(=金库/国库など)なので負担増が少ない。

### 25) staci

staci / 车站 / 「駅」「ステーション」を意味する中国語 / 「车」(車)＋「站」(停留所)

* 選定理由: 中国語で「駅」は「车站」が最も一般的。バス停など“〜站”の形で幅広く使える。
* 学習コスト: 「车」は既出、「站」も常用であり“停車場”関連に広く転用可能。

1. etap
   * 提案: 段
   * 理由: 「段」は「段階」「区切り」「ステージ」等を示し、「行程」「階段」といった日本語にも通じ、段階的な区切りを連想しやすい。
   * 学習コスト: 画数はやや多め(9画)だが汎用性が高く、中国語・日本語双方で認知度が高い。
2. buduar
   * 提案: 闺房
   * 理由: 中国語では女性の私室を「闺房」と呼ぶ。日本語の「閨房(けいぼう)」に通じ、女性専用の部屋(私室)を連想しやすい。
   * 学習コスト: 「闺(閨)」はやや珍しいが、「房」は既出・汎用性が高い(部屋・建物関連で再利用可)。
3. ĉambr
   * 提案: 室
   * 理由: 「室」は「部屋」を直接表し、日本語でも「室内」などで馴染みがある。
   * 学習コスト: 単字かつ両言語で意味を把握しやすい。以後「部屋」「教室」「寝室」など多用可能。
4. kamer
   * 提案: 相机
   * 理由: 現代中国語で「カメラ」は「相机」が一般的。語源的には「小部屋(暗室)」だが、現代語としては「カメラ」の意味を優先。
   * 学習コスト: 二字熟語。「相」「机」とも日中両言語で比較的出現頻度が高い。
5. salon
   * 提案: 沙龙
   * 理由: 「サロン」の音訳として中国語で広く使われる表現。日本語における「サロン」の感覚とも比較的近い。
   * 学習コスト: 二字熟語だが「沙」「龙」は画数そこそこ(合計13画)で、中国語での使用頻度も高め。
6. hal
   * 提案: 厅
   * 理由: 「ホール」「大広間」は中国語で「大厅」や「礼堂」などもあるが、最も画数が少なく「～ホール」の意味に近いのは「厅」。
   * 学習コスト: 単字4画で覚えやすく、他の単語(客厅など)でも活用可能。
7. apartament
   * 提案: 公寓
   * 理由: 中国語で「アパート」「マンション」(賃貸集合住宅)は「公寓」が広く定着。
   * 学習コスト: 二字熟語だが「公」は非常に頻出、「寓」も宿泊や住居関連で再利用の可能性あり。
8. kaj## (※注: プラットホームの意味で提示されている)
   * 提案: 台
   * 理由: 「台」は「台座」「ステージ」「プラットホーム」の意味を連想でき、日中で共通認識しやすい。
   * 学習コスト: 単字5画と少ない。機械台・舞台などでも再利用しやすい。
9. bordel
   * 提案: 妓院
   * 理由: 「売春宿」「娼館」の標準的中国語表現。
   * 学習コスト: 二字熟語。やや専門用語だが、どちらも画数がそこまで多くなく(7+9画)、意味がはっきりしている。
10. pension

* 提案: 寄宿
* 理由: 「下宿屋」「寄宿舎」に近い語として中国語で「寄宿(する)」が使われる。「寄宿家庭」などの派生形もある。
* 学習コスト: 二字熟語(8画+11画)。宿泊関連としてほかに応用可。

1. azil

* 提案: 避难所
* 理由: 「避難所」「避難施設」の意味で中国語に定着。日本語の「避難所」とほぼ同じ。
* 学習コスト: 三字熟語でやや画数多めだが、公的施設など関連表現で再利用されやすい。

1. karcer

* 提案: 牢房
* 理由: 中国語で「監房」「牢獄」の類義語。「牢房」は「刑務所の部屋(独房)」に近い。
* 学習コスト: 二字熟語(9+8画)。監禁関連の意味を容易に想起できる。

1. hamak

* 提案: 吊床
* 理由: 中国語で「ハンモック」をそのまま示す表現。
* 学習コスト: 二字(6画+7画)で合計13画。どちらも比較的基本的な字形。

1. harem

* 提案: 后宫
* 理由: 中国語で「皇帝の妃たちが住む場所」として「后宫」が定番。一般的な「ハーレム」概念にも転用される。
* 学習コスト: 二字熟語(6画+7～10画)。歴史や宮廷関連で認知度高め。

1. kanvas

* 提案: 帆布
* 理由: 中国語で「キャンバス地」を指す最も一般的な単語。「帆布包(帆布バッグ)」など頻出。
* 学習コスト: 二字(6画+5画=11画)で比較的簡単。「布」は他にも応用可。

1. velen

* 提案: 牛皮纸
* 理由: 厳密には「vellum(子牛皮紙)」と「牛皮紙」は異なるが、類似する「獣皮由来の紙」という点で近似。実際の中国語で使われるのは「牛皮纸」。
* 学習コスト: 三字熟語(4+4+7画=15画)。「牛」「皮」「纸」は他単語でも出現頻度高い。

1. pergamen

* 提案: 羊皮纸
* 理由: 「羊皮紙」を指す標準的な中国語。日本語の「羊皮紙」とも一致し理解しやすい。
* 学習コスト: 同じく三字熟語(6+4+7=17画)。既出「皮」「纸」を再利用。

1. vat

* 提案: 棉絮
* 理由: 「綿(わた)」「ワタ状のもの」を表す。中国語で「棉絮」は綿の繊維がほぐれた状態を指す。
* 学習コスト: 二字(12+12画=24画)でやや多いが、棉(綿)は次項等で再利用可。

1. koton

* 提案: 棉花
* 理由: 「綿(原綿)」は中国語で「棉花」が一般的。
* 学習コスト: 二字(12+8=20画)。上記「棉」と重複し連想しやすい。

1. tuk

* 提案: 布
* 理由: 「布地」を指す最も基本的な単字。「タオル」「布巾」等、日本語にも親和性がある。
* 学習コスト: 単字5画と非常に簡潔。後続で「～布」の形で再利用可能。

1. katun

* 提案: 棉布
* 理由: 「(織)綿布」を表す際、中国語で「棉布」は分かりやすい。
* 学習コスト: 二字熟語(12+5=17画)。すでに出た「棉」「布」を組合せた再利用語。

1. tol

* 提案: 麻布
* 理由: 「リンネル(亜麻布)」を指すとき、中国語では「麻布」が比較的広義に使われる。
* 学習コスト: 二字(11+5=16画)。既出の「布」を流用し学習範囲を抑制。

1. fibr

* 提案: 纤维
* 理由: 「繊維」の標準的な中国語表現(簡体字)。
* 学習コスト: 二字(6+11画ほど)。やや画数あるが、繊維関連の専門用語で定番。

1. drap

* 提案: 毛呢
* 理由: 「ラシャ」「ウール系厚手布」を表す際、「毛呢」がよく使われる(「呢绒」も同義)。
* 学習コスト: 二字(4+8=12画程度)。毛(髪・獣毛)は他語でも登場し得るため再学習しやすい。

1. silk

* 提案: 丝绸
* 理由: 「絹・シルク」に相当する標準的中国語。「丝」単体だと糸のイメージが強いので、「丝绸」で絹織物を明確に。
* 学習コスト: 二字(5+11=16画)。どちらも中国語学習では基本的な繊維関連字。

lan / 毛 / 「羊毛」をシンプルに表す常用字 / 日中ともに「毛」は広く「髪の毛・動物の毛・羊毛」を表すため認知しやすい。画数も4画と少なく学習コストが低い

1. velur / 绒 / ビロード(天鹅绒)の「絨」の簡体字。ビロード・ベルベット系の「柔らかな毛並み」のイメージ / 既に(5)「pluŝ」など毛織物系で再利用可。「毛」よりも「柔らかい織物」感を出しやすい
2. tul / 纱 / チュールは薄い網状・レース状の布。「纱」は「紗(うすぎぬ)」の簡体字 / 「纱」は5～7画程度で比較的シンプル。日本でも「紗」の字形で意味を推測しやすい
3. ĉarpi / 纱布 / 医療用リント布に近い「ガーゼ(纱布)」を表現 / 既出の「纱」と今後よく使うであろう「布」の組合せ。ともに常用字で学習コストが低い
4. pluŝ / 绒 / フラシ天(プラッシュ)も「毛足のある織物」としてビロードと同系統 / (2)「velur」と同じ字を使い回すことで偏旁・漢字の総数を抑制
5. felt / 毡 / フェルトを示す簡体字。伝統的には「氈」(繁体)だが簡体は「毡」 / 7～8画程度で比較的簡単。日中で「毡＝フェルト」の認識は通じやすい
6. taft / 塔夫绸 / タフタを表す標準的な中国語表記 / 3文字とやや長いが、中国で「タフタ」を示す定訳。専門用語ゆえ、一貫して使用するほうが誤解が少ない
7. biskvit / 饼干 / ビスケット・クッキー等を最も一般的に表す中国語 / いずれも常用字。「饼」(9画)＋「干」(3画)で計12画ほど
8. batist / 细布 / バチストは「薄くて細かい布」のイメージ。中国語だと「巴蒂斯特」など音訳もあるが簡略化 / 既出の「布」と、繊維を表す「纟」偏(細)系の「细」を組み合わせ、比較的学習しやすい
9. tuf / 束 / (草・毛などの)「束、房」をまとめるイメージ。中国語の「一束草」などにも通じる / 同義の(13)(14)などとも字を統一して、学習漢字数を抑制
10. flok / 片 / 羽毛の片・薄片。中国語で「片」は「薄いかけら・フレーク」全般を指せる / 4画で非常にシンプル。日本語でも「片」は意味が取りやすい
11. mas / 团 / かたまり・塊。「团」は簡体字で「団」のこと / 「塊状・団状」のイメージが通じる。画数6画でさほど多くなく、よく使う字
12. fask / 束 / 束、捆。10番(tuf)と同様、「ひとまとめにする」イメージ / (10)(14)と同じ字を再利用。学習コスト最小化
13. garb / 束 / 捆、束状物。同じく「束」で表現可能 / (10)(13)と同じ字を使い、重複利用で総学習字数を抑える
14. trikot / 针织 / 「(針で)編まれた(ニット)製品」のニュアンス / 「针」(針)と「织」(織)はどちらも常用字。組み合わせても画数はそこまで多くない
15. kudr / 缝 / 縫う(縫製する)動作を代表する単字 / 日常的に「缝」(縫う/縫い目)は使われる。画数はやや多めだが高頻度字
16. trik / 编 / (針を使った)編み物の動作を簡略的に「编」(編む・編纂する等)で代用 / 「编织」は「編む」全般。ここでは単字で再利用を想定
17. plekt / 编 / (髪などを)編む。17番(trik)と同じ字を流用 / 「編む」という大枠の意味でまとめ、漢字種類を削減
18. steb / 缝 / (合わせ縫い・キルティング)の意味も「缝」で一括りに / 16番(kudr)と重複使用。将来は区別用の上付き文字等で対応
19. teks / 织 / (織る)動作は「织」が最も直截 / 「编」と区別して、編む vs. 織るを住み分け。いずれも「纟」偏なので関連付けて覚えやすい
20. ŝpin / 纺 / 糸を紡ぐ動作。「纺织」の「纺」で分かりやすい / 「纟」偏を再利用。7画程度で比較的シンプル
21. vind / 包 / おむつ(包む)、包帯(巻く)、スワドルのようなイメージ / 「包」は「包む・鞄・袋」の概念で使い勝手が良く、5画と少ない
22. laĉ / 带 / 靴ひもなど「～帯」全般をイメージ。中国語でも「鞋带」だが単字に集約 / 帯(带)の簡体字。今後「bend」や「ruband」との共用で字数削減
23. bend / 带 / ひも・バンド・テープ類 / 23番と同字を流用。学習負担を減らし、後で上付き記号等で区別予定
24. ruband / 带 / リボン。実際は「丝带」(シルクの帯)などが一般的だが、簡潔に「带」で集約 / (23)(24)同様に再利用し、重複で学習効率を高める

ŝtrump

* + 提案: 长袜
  + 理由: 「stocking(長靴下)」に対応する標準的な簡体字表現。
  + 補足: 「长」(日本語「長」)・「袜」(「靴下」の意)はいずれも比較的常用。

1. galoŝ
   * 提案: 套鞋
   * 理由: 「オーバーシューズ」を指す簡体字表現。「套」(カバーする)＋「鞋」(靴)。
   * 補足: 「鞋」は後続の「靴」「サンダル」等でも多用。
2. pantofl
   * 提案: 拖鞋
   * 理由: 中国語で「スリッパ」を最も直接的に表す語。「拖」(引きずる)＋「鞋」。
   * 補足: 「鞋」を再利用しつつ、「拖」も常用字。
3. ŝu
   * 提案: 鞋
   * 理由: 「靴」の意の一般的・最短の単語。
   * 補足: ごく基本的な常用字であり、本リストでも頻繁に登場。
4. bot
   * 提案: 长靴
   * 理由: 「ブーツ」を指す簡体字表現。「长」(長い)＋「靴」(ブーツを指すことも多い)。
   * 補足: すでに「长」を使用しているので追加学習負担が軽減。
5. pland/um##
   * 提案: 鞋底
   * 理由: 靴の底＝「鞋」(靴)＋「底」(底)。
   * 補足: 「底」も比較的常用のため、学習コストはそこまで高くない。
6. kalkan/um##
   * 提案: 鞋跟
   * 理由: 「靴のかかと」＝「鞋」(靴)＋「跟」(かかと)。
   * 補足: 「跟」は単体で「足の裏・かかと」付近を表す時にも用いる。
7. sarong
   * 提案: 纱笼
   * 理由: 「サロン(腰布)」に対応する中国語の通称。
   * 補足: 「纱」「笼」はいずれも中頻度の漢字。
8. saten
   * 提案: 缎
   * 理由: 「サテン」を表す簡体字の単字表現(「缎子」とも)。
   * 補足: 画数はやや多めだが、単字で済むので短縮度は高い。
9. sandal

* 提案: 凉鞋
* 理由: 「サンダル」を指す中国語の基本表現。「凉」(涼しい)＋「鞋」。
* 補足: 「鞋」を再利用でき、かつ「凉」も比較的画数が少ない(部首がさんずい)。

1. uniform

* 提案: 制服
* 理由: 「制服」の最も一般的な簡体字表現。
* 補足: 「制」(コントロール・制服する)＋「服」。両字とも頻繁に登場。

1. livre

* 提案: 仆装
* 理由: 「仆」(しもべ・召使)＋「装」(装い)で「召使い用の服(=livery)」をイメージ化。
* 補足: 完全な定型表現ではないが、意味は比較的把握しやすい。

1. tualet

* 提案: 服饰
* 理由: 「婦人の衣類・装身具一式」の総称として「服(衣類)＋饰(装飾)」が分かりやすい。
* 補足: 「服」「饰」は既に他の服装関係でも用いられる基本字。

1. vest

* 提案: 服
* 理由: 一般的な「衣服」を示し、最もシンプルな表現。
* 補足: 既出の「制服」「服饰」などとも共通の「服」を再利用。

1. kostum

* 提案: 服装
* 理由: 「服」＋「装」で「服装、コスチューム」を表す中国語の基本語。
* 補足: 「服」「装」はすでに提案済みなので使い回しが効く。

1. turban

* 提案: 头巾
* 理由: 「ターバン」=「頭に巻く布」を示す中国語として一般的。
* 補足: 「头」(頭)＋「巾」(布)。どちらも基礎的な部首・漢字。

1. jup

* 提案: 裙
* 理由: 「スカート」の意味で、簡体字の単字表現。
* 補足: 「裙子」とも書けるが、単字の方が短いので提案。

1. kol/um##

* 提案: 领
* 理由: 「衣領(カラー)」の要である「领」を単字で示す。
* 補足: 「衣领」ともできるが、さらに短く「领」を採用。

1. korset

* 提案: 束腰
* 理由: 「ウエストを束ねる(締める)」＝「コルセット」の連想がしやすい。
* 補足: 「束」(縛る)＋「腰」(腰)で直感的。

1. ĉemiz

* 提案: 衬衫
* 理由: 「シャツ」として最も一般的な中国語表現。
* 補足: 「衬」(下着/合わせ)＋「衫」(シャツ/上着)は着衣関連で頻出。

1. bluz

* 提案: 女衫
* 理由: ブラウス(女性用上着)をやや簡略に示したもの。
* 補足: 「女」(女性)＋「衫」(上着)。厳密には「女式衬衫」も可。

1. tunik

* 提案: 长衫
* 理由: 「チュニック」相当のゆったりした上衣として「长衫」を仮割当。
* 補足: 直訳すると「長い上着」。歴史的には「男性用長衣」イメージもあるが簡易化。

1. ĵaket

* 提案: 晨服
* 理由: 「morning coat(モーニングコート)」として「晨(朝)＋服」。
* 補足: 本来「晨礼服」などとも表せるが、画数削減のため「晨服」に省略。

1. krisp

* 提案: 褶饰
* 理由: 「ひだ飾り」や「皺飾り」系の意味を含む。「褶」(ひだ)＋「饰」(装飾)。
* 補足: 「饰」は既に登場(服饰)しているため、流用で学習負担を抑制。

1. falbal

* 提案: 褶边
* 理由: 「ひだ飾り」「フリル」を表す別パターン。「褶」(ひだ)＋「边」(端/へり)。
* 補足: 「褶」は上記krispとも共通で、ひだを表す要素を再利用。

1) skarp/围巾/「スカーフ」の標準的な中国語。比較的画数が少なく、日本人にも意味が直感しやすい/後述の「头巾」や他の「巾」系単語と合わせて“巾”の学習を再利用可能

2) agraf/扣/「ホック」や「留め金」を広く指せる字として“扣”を採用（例：衣扣=ボタン、搭扣=留め具など）。簡潔・汎用的/「扣」は他の服飾用語にも応用しやすい

3) negliĝ/睡衣/本来は女性用ネグリジェだが、中国語では一般的に“睡衣”と呼ぶ方が伝わりやすい。夜用のゆったりした服全般としても通じる/“衣”は後述でも頻出し学習コストを抑えられる

4) konfekci/成衣/「既製服」の意味で、中国語でも“成衣”が「仕立て済みの服」を指す慣用表現/“成”＋“衣”という常用漢字の組合せで学習しやすい

5) tajlor/裁缝/「仕立屋」。標準的な簡体字で、動詞「裁」と名詞「缝」を組み合わせた最も一般的な表現/やや画数はあるが、服飾の裁縫関連で再利用の機会が多い

6) fason/式样/「仕立て（スタイル・デザイン）」に相当する語。款式/样式なども近いが、“式样”で簡潔に/“式”と“样”は他分野でもよく使う字のため流用しやすい

7) dekolt/领口/「(服の)襟ぐり・ネックライン」。低い襟ぐり(デコルテ)を示す際にも“领口”が最も自然/“领”＋“口”はどちらも基本的な字

8) manik/袖/「袖」。中国語では“袖子”とも言うが、単字“袖”で十分通じる/“衤”偏(衣偏)を含む字で、服関連での再利用性あり

9) vual/面纱/「ベール」。頭や顔を覆う布としては中国語で一般的に“面纱”を用いる/“面”と“纱”はいずれも比較的常用される字

10) ŝal/披肩/「ショール」。肩に掛ける布状のものを示す中国語で定番の表現/“披”は後述の披风(マント)にも使えるため再利用が見込める

11) muf/手筒/「マフ」。正式には“暖手筒”などもあるが、簡略形として“手筒”を提案/やや古風だが、字数を抑え、かつ“手”は馴染みやすい

12) kep/军帽/「ケピ帽」。フランス式など軍隊由来の帽子の総称として“军帽”を割り当て/“军”＋“帽”は画数もそこまで多くなく、帽関連の再利用可

13) pelerin/斗篷/「ケープ」や「ペレリン」。ショール(披肩)との違いを明確にするため、一般的な「マント型ケープ」表現である“斗篷”を採用/やや画数は多いが、他のケープ類と区別がつきやすい

14) kuf/头巾/「頭巾」。頭に巻く布としては“头巾”が自然で、直感的/“头”と“巾”どちらも汎用性が高く再利用に有利

15) kapot/连帽大衣/「頭巾付き外套」。フード付きのコートを指すなら“连帽大衣”が最も一般的/4文字だが全て常用字で、かつ「帽」「衣」は他所でも使う

16) mantel/披风/「マント、外套」。日本語「マント」に近いニュアンスなら“披风”が定番。「外套」は汎用の上着でやや広い/“披”の字は前述の“披肩”とも共有可能

17) kapuĉ/兜帽/「ずきん、フード」。フード単体は“兜帽”が分かりやすい/“帽”は既出、“兜”はやや初出だがフード関連では自然な組み合わせ

18) jak/夹克/「背広・ジャケット」。現代中国語では外来語由来の“夹克”が定着。短い上着全般を指す/二字とも常用で分かりやすい

19) veŝt/背心/「チョッキ、ベスト」。袖なし上着全般を中国語では“背心”というのが一般的/“背”は他にも使う可能性があり、心も画数少なめ

20) palt/外套/「オーバー」。一般的な「コート・外套」の意味で“外套”を採用/“外”も“套”も日常頻出字で、被りがあっても学習負荷は低め

21) surtut/大衣/「外套(とくに厚手・ロングの大衣)」。paltと区別するため“大衣”を選択/短く画数も少ないため、こちらも学習コスト低

22) ŝelk/背带/「ズボンつり、サスペンダー」。吊带(肩紐)とも言うが、より「背負う」感のある“背带”を採用/“背”“带”とも既出・再利用しやすい

23) pantalon/裤子/「ズボン」。最も標準的かつ常用の表現/“裤”は画数やや多いが、衣類を示す字としてよく使う。子も画数が少なく馴染みやすい

24) kalson/内裤/「パンツ(下着)」。男女問わず“内裤”が最もシンプル/同じ“裤”を流用できるため、追加学習負荷は少ない

25) kamizol/吊带背心/「キャミソール」。細い肩紐の付いたインナー上衣としては“吊带背心”が代表的/すでに出た“吊”(掛ける)＋“带”(紐)＋“背心”の組み合わせで学習コストを抑えられる

frak

* + 提案: 燕尾服
  + 理由: 中国語で「燕尾服」は正式な「テイルコート」(和訳: 燕尾服)として定着している。日本語圏でも「燕尾服」と書くため把握しやすい。
  + 学習コスト: 「服」は今後他の衣類でも多用できる汎用漢字。「燕」「尾」はやや画数が多めだが、日本語・中国語圏どちらでも“燕尾服”として認知されており、意味把握が容易。

1. rob
   * 提案: 袍
   * 理由: 「袍」は「(長)ローブ」「長袍」を表す単字。中国語でも「长袍(chángpáo)」の略字として機能し、日本語圏でも「袍(ほう)」で“ローブ”を連想しやすい。
   * 学習コスト: 衣偏(衤)を含む常用字。「袍」は1文字で完結しているので比較的すっきりしている。
2. kitel
   * 提案: 罩衫
   * 理由: 中国語で「罩衫」は“スモック・作業用の上っ張り”の意味合いを持つ。
   * 学習コスト: 「罩」は「覆う」「かぶせる」の意味を含む偏旁・漢字で、後々(たとえば「覆う」に近い概念)に流用する可能性もある。「衫」は衣類を表す汎用的な字。
3. kom
   * 提案: 逗号
   * 理由: 中国語で「逗号」はカンマ(comma)の正式名称。
   * 学習コスト: 中国語圏で非常に一般的な表記。「号」はほかにも「记号」「号数」などで再利用しやすい。
4. cirkel
   * 提案: 圆规
   * 理由: 「圆规」は“コンパス(両脚規)”を指す標準的な中国語表現。
   * 学習コスト: 「圆」は円形、「规」は規則・規範などとも関連する常用漢字で比較的覚えやすい。
5. kolubr
   * 提案: 蛇
   * 理由: 「コルブラ」は広義では無毒の“ナミヘビ”科を指すが、中国語1文字で厳密に分けるのは難しいため、汎用的に「蛇(ヘビ)」を割り当てた。
   * 学習コスト: 1文字で済むため簡潔。虫偏(虫)は「昆虫・爬虫類」などで再利用されやすい。
6. kobalt
   * 提案: 钴
   * 理由: 化学元素「コバルト」を表す簡体字。
   * 学習コスト: 部首「钅」は金属関連の要素記号で頻出。「钴」は画数10とやや多めだが、元素表記として定着しており無理がない。
7. korvet
   * 提案: 护卫舰
   * 理由: 「コルベット艦」は中国語で「护卫舰」と呼ばれるのが一般的。
   * 学習コスト: 「护」「卫」「舰」は軍艦・保護・防衛などの文脈で再利用可能。熟語全体で軍事用語としては十分に通じる。
8. klub
   * 提案: 俱乐部
   * 理由: 中国語で「クラブ」といえば「俱乐部」が定着した外来語表現。
   * 学習コスト: 「俱」「乐」「部」はやや合計画数が多いが、中国語圏で“クラブ”と言えばまずこれを連想するため妥当。
9. tref
   * 提案: 梅花
   * 理由: トランプのクラブ(♣)は中国語圏では「梅花」と呼ぶのが標準。
   * 学習コスト: 「梅」「花」はともに日中でお馴染みの常用字で、自然物としてのイメージもしやすい。
10. krep
    * 提案: 绉布
    * 理由: 「绉(ちりめん/クレープ生地)」＋「布」で“クレープ織の布”を表す。単に「绉」1文字でも意味的には通じるが、後学のわかりやすさを優先。
    * 学習コスト: 「布」は汎用度が高く、衣類や織物を表すほかの単語でも使い回せる。
11. krup
    * 提案: 哮吼
    * 理由: 「クループ(Croup)」は正式には医学的に「哮吼(症)」などと訳されることがある。
    * 学習コスト: 医学用語としては特殊だが、既存の漢字を組み合わせた2文字熟語。
12. kerub
    * 提案: 基路伯
    * 理由: 「ケルビム(cherub)」は中国語で「基路伯」と音訳・表記されることが多い。
    * 学習コスト: 3文字全てが常用漢字圏で比較的見慣れた要素(基・路・伯)。宗教文献でしか出ない可能性もあるので割当が難しく、ここでは標準的音訳を踏襲。
13. kapel
    * 提案: 礼拜堂
    * 理由: 「チャペル」は小さな礼拝堂の意で、中国語では「礼拜堂」が広義に対応する。
    * 学習コスト: 「礼」「拜」は宗教関連でも再利用可能。「堂」も建物関連で使い回しやすい。
14. kalif
    * 提案: 哈里发
    * 理由: 「カリフ」は中国語で「哈里发」と音訳されることが一般的。
    * 学習コスト: 外来語表記としてはこれが定着しており、無理に別の字を当てるよりは自然。
15. kask
    * 提案: 头盔
    * 理由: 中国語で「ヘルメット」は「头盔」が最も一般的。
    * 学習コスト: 「头」(頭)は日常頻出字、「盔」(兜・甲)も軍事・保護具で度々登場しうる。
16. ombrel
    * 提案: 伞
    * 理由: 「傘」を表す簡体字。非常にシンプルで、中国語でも“かさ”と一目瞭然。
    * 学習コスト: 1文字で済むうえ、日本語圏も旧字「傘」の簡体形と理解しやすい。
17. vizier
    * 提案: 帽舌
    * 理由: 「(帽子の)ひさし」は中国語で「帽檐」が多いが、「檐」は画数が多いので「舌」のほうが画数が少なく通用例もある。
    * 学習コスト: 「帽」をすでに使い回す方針と合わせ、「舌」は既出ではないが部首や画数が比較的少なめ。
18. ĉap
    * 提案: 帽
    * 理由: (ふちのない)帽子だが、簡体字1文字「帽」を割り当て、のちに上付き文字や振り仮名で区別予定。
    * 学習コスト: 「帽」を帽子系全般で共通化することで、学習漢字の種類を削減。
19. ĉapel
    * 提案: 帽
    * 理由: (ふちのある)帽子も、汎用的な「帽」を流用。
    * 学習コスト: 上記同様、同一漢字を使い回し、学習負担を軽減。
20. kasked
    * 提案: 帽
    * 理由: (ひさし付き)帽子も、同じく「帽」で統一し、細分は後付け。
    * 学習コスト: 同上。
21. biret
    * 提案: 帽
    * 理由: 角帽(学位帽・司祭帽など)も大枠で「帽」を付与し、細分は必要に応じて。
    * 学習コスト: 同上。
22. kokard
    * 提案: 帽章
    * 理由: 「cockade(帽章)」は中国語で「帽章」「帽徽」などがあり、ここでは意味が通りやすい「帽章」。
    * 学習コスト: 「帽」は既出。「章」も文字数はやや多めだが、勲章・文章などで再利用しやすい。
23. kurten
    * 提案: 帘
    * 理由: カーテン全般に対して、中国語では「窗帘」「帘幕」等あるが、単字なら「帘」が“垂れ幕・帳”を意味し簡潔。
    * 学習コスト: 8画で比較的覚えやすい。ほかの「幕」「幔」より画数が少なく、単字割当としては有用。
24. teg
    * 提案: 盖
    * 理由: 「～を覆う」「上からかぶせる」を表す基本語彙。「覆」(18画)よりも簡単で、意味も通じやすい。
    * 学習コスト: 画数は8画と少なめで、「覆盖」「盖子」など関連語にも発展可能。

tapiŝ / 毯 /  
選定理由: 中国語では「地毯(じたん)」「毛毯(もうたん)」などで用いられる字で、「カーペット・ラグ」の意味を表し得る。日本語圏でも「毯」の字は「絨毯」などで馴染みがある。  
学習コスト: 単独字としては使用頻度が高くないが、画数(12画)は許容範囲内。既出の部首を流用しているわけではないため、汎用性はやや低い。

1. tapet / 墙纸 /  
   選定理由: 「壁紙」を最も直接的に表す簡体字表現。中国語圏でも広く通じる。日本語話者にも「壁紙＝墙纸」は比較的連想しやすい。  
   学習コスト: 「墙」(11画)、「纸」(7画)はいずれも日中で使用頻度が高い字。「纸」は他の語根でも“紙”関連に応用可能で、学習コスト削減に寄与。
2. gant / 手套 /  
   選定理由: 中国語で「手袋」にあたる最も一般的な表現。文字どおり“手にはめるもの”を示す。  
   学習コスト: 「手」(4画)は他用途で頻出、「套」(10画)も“カバー”の意味で応用可能。
3. sak / 袋 /  
   選定理由: 中国語で「袋」をそのまま用いれば、「袋・サック」の意味に近く、日本語の「袋」と同源でわかりやすい。  
   学習コスト: 11画とやや多めではあるが、「衣袋(ポケット)」「口袋(ポケット)」などと組み合わせて再利用しやすい漢字。
4. poŝ / 口袋 /  
   選定理由: 中国語で“ポケット”を指す一般的な表現。「口」＋「袋」で直感的に理解しやすい。  
   学習コスト: 「口」(3画)は非常に汎用性が高く、すでに「袋」(上記4番)も登場しているため、学習負担を抑えられる。
5. banderol / 纸带 /  
   選定理由: “紙の帯(バンド)”として「纸带」を選択。帯封、包装用の紙バンドをイメージしやすい。  
   学習コスト: 「纸」(7画)はすでに登場(2番)、「带」(5画)も常用字であり、比較的学習コストは低い。
6. pak / 包 /  
   選定理由: 中国語で“包む”や“包み”を最も端的に示す字。  
   学習コスト: 「包」は5画で非常に簡単かつ汎用性の高い字。
7. kovert / 信封 /  
   選定理由: 中国語の一般的な“封筒”にあたる語。「信」(手紙)＋「封」(封をする)で意味も明快。  
   学習コスト: 「信」(9画)、「封」(6画)はいずれも他の語彙で再利用可能な常用字。
8. ĉokolad / 巧克力 /  
   選定理由: 中国語でチョコレートを指す最もポピュラーな表現。日本語でも当て字「巧克力」は見聞きする機会がある。  
   学習コスト: 三文字だが、いずれも非常に頻出の常用字(巧5画/克7画/力2画)で学習負担は比較的軽い。
9. kuk / 蛋糕 /  
   選定理由: 中国語で“ケーキ”は一般的に「蛋糕」と表現。日本語話者にも認識しやすい。  
   学習コスト: 「蛋」(5画)、「糕」(14画)と画数はやや多めだが、中国語圏で非常に通用度が高い。
10. bombon / 糖果 /  
    選定理由: 中国語で“キャンディ”や“キャンディ類全般”を指す。日本語でも「糖果」と書けば“砂糖菓子”のニュアンスがわかりやすい。  
    学習コスト: 「糖」(10画)と「果」(8画)はいずれも常用字。
11. desert / 甜点 /  
    選定理由: 中国語で“デザート”を指す代表的な言い方の一つ。日本語の「甘味(かんみ)」などとも連想可能。  
    学習コスト: 「甜」(11画)と「点」(9画)でやや画数はあるが、いずれも常用で認知度は高い。
12. sandviĉ / 三明治 /  
    選定理由: 中国語で“サンドイッチ”を表す代表的な音訳語。日本語でも見慣れた表記。  
    学習コスト: いずれも画数・使用頻度ともに標準的(三3画/明8画/治9画)。
13. ker / 红桃 /  
    選定理由: トランプの“ハート”は中国語では「红桃」と呼ぶのが一般的(“赤い桃”のイメージ)。  
    学習コスト: 「红」(6画)、「桃」(10画)はいずれも理解しやすい常用字。
14. karo / 方块 /  
    選定理由: トランプの“ダイヤ”は中国語で「方块」。形状からの直訳である。  
    学習コスト: 「方」(4画)と「块」(7～8画)で画数少なめ。よく使われる組み合わせ。
15. duet / 二重奏 /  
    選定理由: 中国語で“デュエット”を指す場合、「二重奏」が最も標準的(器楽)表現の一つ(声楽なら「二重唱」)。  
    学習コスト: 「二」(2画)、「重」(9画)、「奏」(9画)はいずれも常用字で意味もわかりやすい。
16. dukat / 金币 /  
    選定理由: 「デュカット」は歴史的金貨の一種だが、簡体字では「金币」(金の貨幣)で広く通用する。  
    学習コスト: 「金」(8画)、「币」(4画)はどちらも汎用度が高い常用字。
17. kotlet / 炸肉排 /  
    選定理由: 「カツレツ」相当を中国語で表すとき、一般的には“揚げた肉の切り身”＝「炸肉排」となる。  
    学習コスト: 「炸」(8画)、「肉」(6画)、「排」(8画)。やや合計が多めだが、料理関連で頻出。
18. kartuŝ / 饰章 /  
    選定理由: 「カルトゥーシュ」は装飾的な楕円形の枠・飾りを指すため、中国語では「饰章」(装飾の章)のように表現されることがある。  
    学習コスト: 「饰」(8画)、「章」(11画)。ややマイナーだが“装飾＋章”でイメージが湧きやすい。
19. kadenc / 华彩乐段 /  
    選定理由: [楽]カデンツァを指す中国語表現として定訳に近い。「节奏」(リズム)とは異なるため注意。  
    学習コスト: 4文字かつ合計画数は多めだが、専門用語としては最も通じやすい。
20. kast / 种姓 /  
    選定理由: インドの“カースト制度”は中国語で「种姓」と表す。  
    学習コスト: 「种」(9画)と「姓」(8画)はいずれも常用字で、関連文脈で再利用しやすい。
21. kastanjet / 响板 /  
    選定理由: カスタネットは中国語で一般に「响板」と呼ばれる。  
    学習コスト: 「响」(9画)と「板」(8画)で、楽器関連用語としてもそこまで学習コストは高くない。
22. klarnet / 单簧管 /  
    選定理由: クラリネットの中国語表現として標準的(“単一のリードを使う管楽器”の意)。  
    学習コスト: 「单」(8画)・「簧」(18画)・「管」(14画)とやや多いが、音楽用語として定着している。
23. kornet / 短号 /  
    選定理由: コルネットは中国語で「短号」と呼ばれる(トランペットより管が短い金管楽器)。  
    学習コスト: 「短」(9画)、「号」(5画)はいずれも日常頻度が高く学びやすい。
24. gitar / 吉他 /  
    選定理由: ギターを指す中国語の標準音訳表現。日本語でも“ギター”を「吉他」と書く場合がある。  
    学習コスト: 「吉」(6画)、「他」(5画)はどちらも常用字で比較的学びやすい。

sonat / 奏鸣曲 / 「ソナタ」の標準的な中国語表現（日本語では「奏鳴曲」） / 「奏」「鸣」「曲」は音楽関係で再利用しやすい

1. kantat / 清唱剧 / 「カンタータ」の一般的な訳。声楽作品を示す / 「唱」「剧」は音楽・演劇関連語根で再利用可能
2. nektar / 甘露 / 神々の酒「ネクタル」に相当する古来の美称 / 「甘」「露」は日本語圏でも意味を連想しやすく、汎用度も高め
3. nav / 中殿 / 教会の身廊(ネーブ)を「中殿」として簡潔に表現 / 「中」「殿」は建築や宮殿など他の語根にも応用できる
4. mitr / 冕 / 宗教的・礼式的な冠を表す1字 / 「冠」よりも儀礼的ニュアンスが強く、短くまとめられる
5. minaret / 宣礼塔 / モスクの尖塔の標準訳 / 「宣」「礼」「塔」はいずれも常用度が高く、他の語でも使い回し可能
6. stefan / 史蒂芬 / 「ステファン」に対応する一般的な中国語転写 / 固有名詞だが「史」「蒂」「芬」は人名訳で再登場しうる
7. stearin / 硬脂 / ステアリン（硬化脂）を簡潔に示した形 / 「硬」「脂」は化学・食品関連などで転用が見込める
8. sutan / 长袍 / 黒衣の法服「スータン」を長い衣服としてまとめる / 「长」「袍」は他の衣類・服装語根でも使いやすい
9. satan / 撒旦 / サタンの標準的な表記 / 「撒」「旦」は宗教や外来語彙で比較的再利用しやすい
10. sultan / 苏丹 / 「スルタン」の転写として一般的（国名「苏丹」と同字） / 「苏」「丹」は外来語名などで出やすい
11. ŝiller / 席勒 / ドイツの詩人シラーの一般的中国語転写 / 「席」「勒」は他の西欧姓・名にも転用可能
12. siren / 塞壬 / ギリシャ神話のセイレーンの標準的な訳 / 「塞」「壬」は神話・外来固有名詞で見られる
13. serenad / 小夜曲 / セレナーデに対応する定訳（日本語とも一致） / 「小」「夜」「曲」は音楽関連で再利用性あり
14. lustr / 吊灯 / シャンデリアをシンプルに「吊り下げる灯り」と表現 / 「吊」「灯」は照明や家具関連で再利用度が高い
15. sinedri / 公会院 / 古代ユダヤ最高法廷サンヘドリンを指す訳の一例 / 「公」「会」「院」は他の組織名にも応用可
16. medal / 奖章 / 一般的な「メダル」に相当 / 「奖」「章」は表彰関連語で再利用しやすい
17. medalion / 大奖章 / 大きめのメダル(メダリオン)を3字で表現 / 「大」「奖」「章」で構成し意味を推測しやすい
18. trezor / 财宝 / 財宝全般を示すのにわかりやすい2字熟語 / 「财」「宝」は他の通貨・富関連でも再利用度高い
19. briliant / 明钻 / ブリリアント(宝石の輝き)を「明るいダイヤ」の意で簡略化 / 「明」「钻」は宝石表現に応用可
20. juvel / 珠宝 / 装身具全般を指す「珠宝」を採用 / 「珠」「宝」は宝石・装飾関連で繰り返し利用しやすい
21. gem / 宝石 / 「宝石」の最も基本的な2字 / 「宝」「石」は宝飾全般に流用しやすい
22. denar / 银币 / 古代ローマのデナリウス銀貨を短く「銀の貨幣」として示す / 「银」「币」は金属貨幣関連で汎用度高い
23. dolar / 美元 / 「ドル」の中国語表現として定着している語 / 「美」「元」は通貨表現で転用しやすい
24. sold / 兵饷 / 兵士への給与(フランスの旧貨スーを軍事給与的に)と解釈 / 「兵」「饷」は古風ながら「給料」を連想しやすい
25. kapital / 资本 /
    * 選定理由: 「資本」の意味に対応する中国語の標準表現。「资」(旧:資)と「本」はいずれも日本語で見慣れた字形との対応が比較的つかみやすい。
    * 学習コスト: 「资」と「本」は他の経済関連語や基礎語彙としても利用可能。
26. kontant / 现金 /
    * 選定理由: 「現金」に相当する中国語のごく一般的表現。
    * 学習コスト: 「现」は「現在」などでも用いる常用字、「金」は後述「mon」でも使う予定。
27. mon / 金 /
    * 選定理由: 「お金」「金銭」の連想が日本語話者・中国語話者ともに容易。シンプルで画数も少なめ(※簡体字で8画)。
    * 学習コスト: 「金」は経済関連以外にも「金属」など広く応用可能。
28. plum / 笔 /
    * 選定理由: 中国語で「笔」はペン全般を指しうる常用字。日本語の「筆」に通じ、意味連想しやすい。
    * 学習コスト: 一度覚えれば「えんぴつ/ペン/画筆/毛筆」等の“書く道具”をまとめて表せる利点あり。
29. grifel / 笔 /
    * 選定理由: 本来は「石筆」「スタイラス」的な意味だが、簡体字1文字で対応が難しいため、あえて「笔」を再利用。
    * 学習コスト: 既出「笔」の使い回しなので追加学習不要。区別は上付き等で行う。
30. krajon / 笔 /
    * 選定理由: 「鉛筆」だが、単独1文字「铅」＋「笔」で「铅笔」は画数が多くなるため、ここでも「笔」を流用。
    * 学習コスト: 既出「笔」と同じ。
31. penik / 笔 /
    * 選定理由: 「絵筆(画筆)」にも「笔」を再利用。実際の中国語では「画笔」「毛笔」などがあるが、簡単さ・重複回避を優先。
    * 学習コスト: 同様に既出の「笔」。区別は後の振り仮名等に委ねる。
32. bros / 刷 /
    * 選定理由: いわゆる掃除用・塗装用などの“ブラシ”を中国語では「刷子」「硬毛刷」等というが、単独1文字なら「刷」が妥当。
    * 学習コスト: 「洗刷」「刷卡」等、中国語での応用範囲あり。日本語でも「刷(印刷など)」は見慣れた字形。
33. ink / 墨 /
    * 選定理由: 「インク」の訳としては「墨水」が標準だが、1文字で「墨」に集約。日本語の「墨(すみ)」とも重なる。
    * 学習コスト: 画数はやや多めだが、書道などで日本語にも馴染み深い。
34. kret / 粉笔 /

* 選定理由: 中国語でチョークは「粉笔」が一般的。1文字での対応は存在しないため2文字熟語に。
* 学習コスト: 「粉」は新出だが、「笔」は既出(4.～7.)と同じ。

1. glas / 杯 /

* 選定理由: コップやグラスを指す基本語。「玻璃杯」とも言うが、簡単に「杯」(杯子)で対応。
* 学習コスト: 日本語でも「杯(さかずき/はい)」で通じ、イメージしやすい。

1. vitr / 玻璃 /

* 選定理由: ガラス素材は中国語で「玻璃」が最も一般的。1文字で同義は無いので2文字を割当。
* 学習コスト: 「玻」「璃」は別用途ではあまり頻出しないが、ガラス関連語では必須。

1. paĝ / 页 /

* 選定理由: ページ(書物の1面)は中国語で「页」(簡体字)。日本語の旧字体「頁」と対応。
* 学習コスト: 基本的な書面概念なので覚えやすい。

1. paĝi / 未対応 /

* 選定理由: 「小姓(従者)としての“ページ”」を1文字で的確に表す簡体字が乏しく、誤解を招きやすいため見送り。
* 学習コスト: 必要性が高くない語根なので「未対応」に。

1. ban / 浴 /

* 選定理由: 「(水に)つからせる、入浴させる」ニュアンスは中国語で「浴」「沐浴」などだが、単独1文字なら「浴」を優先。
* 学習コスト: 比較的よく使われる常用字(入浴、淋浴など)。

1. duŝ / 浴 /

* 選定理由: シャワー行為に対応する「淋浴」の略として、重複を避けるため再び「浴」を流用。
* 学習コスト: 既出と同じ「浴」。区別は上付き等で処理。

1. sap / 皂 /

* 選定理由: 中国語で「肥皂(石鹸)」が標準だが、1文字なら「皂」。日本語にも「石鹸＝肥皂」の語源で通じる。
* 学習コスト: 画数は5画と比較的少なめ。

1. lesiv / 碱 /

* 選定理由: 灰汁や苛性ソーダ(lye)に近い意味。中国語では「碱(アルカリ)」が近い1文字。
* 学習コスト: 日常頻度は低めだが、単独1字ではこれが最も近い。

1. mat / 垫 /

* 選定理由: 「マット(敷物)」を中国語では「垫(子)」「席子」等というが、今回は「垫」で単純化。
* 学習コスト: 後述のクッション等にも流用予定。

1. komod / 柜 /

* 選定理由: タンス/たんす(引き出し付き家具)は中国語で「柜(子)」などが基本。
* 学習コスト: 8画程度。日本語でも「箪笥」よりは字面がシンプル。

1. lit / 床 /

* 選定理由: ベッドを指す常用字。「床」は日本語でも床/ゆかだが、中国語では専ら「ベッド」を示す代表的漢字。
* 学習コスト: 基本的で需要も高い。

1. plank / 板 /

* 選定理由: 「床(ゆか)」は中国語では「地板」が通例だが、1文字なら「板」(板=板材/フローリングの板)を割当。
* 学習コスト: 日本語の「板」と同じ字形・意味で覚えやすい。

1. matrac / 床垫 /

* 選定理由: マットレス。中国語では「床垫」が定番なので、既出の「床」「垫」を組み合わせて対応。
* 学習コスト: 新出要素無し(「床」「垫」とも既出)。

1. kusen / 垫 /

* 選定理由: クッション全般を中国語では「垫子」「坐垫」「靠垫」等というが、単独1文字なら既出の「垫」を再利用。
* 学習コスト: 「mat」と同じ文字。「座布団」的ニュアンスも上付き等で区別。

1. akvarel / 水彩 /

* 選定理由: 水彩画の中国語標準表現は「水彩」(または「水彩画」)。2文字で十分に意味が通る。
* 学習コスト: 「水」は4画で基本中の基本、「彩」はやや多画だが日本語の「色彩」と通じる。

1. rebus
   * 提案: 谜
   * 理由: 「謎（谜）」は「なぞ」「パズル」「なぞなぞ」などの意味を示すため、rebus（判じ絵の一種であるパズル的要素）に近い。
   * 学習コスト: 「谜」は比較的画数は多め(11画)だが、中国語で「謎」を表す際の代表的な漢字であり、覚える価値が高い。

swift

Copy

rebus/谜/単一字で「なぞ・パズル」の意を示しやすい/使用頻度の高い字で採用価値大

1. karikatur
   * 提案: 漫画
   * 理由: 「漫画」は「風刺画」「戯画」を指す場合にも用いられ、中国語・日本語ともに認知度が高い。厳密には「caricature」と「comic」は違うが、両言語で通じやすい。
   * 学習コスト: 「漫」「画」ともに常用・高頻度の漢字であり、学習価値は高い。

swift

Copy

karikatur/漫画/風刺画的な意味合いも含め日中双方で通じやすい/いずれも常用字で学習負担が低い

1. miniatur
   * 提案: 小图
   * 理由: 「ミニチュア(細密画)」という意味を端的に表すには「小」＋「図(图)」で「小さな絵・図」を示すのがわかりやすい。
   * 学習コスト: 「小」「图」は画数が少なく、すでに他の語根でも使う可能性が高い汎用的な漢字。

swift

Copy

miniatur/小图/「小い図」の組合せでミニチュアの意味を簡潔に表現/小と图は学習負荷が低く再利用しやすい

1. bild
   * 提案: 图
   * 理由: 中国語の「图」(図)は「図・絵・画像」を広く指す常用漢字。日本語話者も「図」として概ね連想可能。
   * 学習コスト: 画数が少なく、非常に頻度の高い漢字なので学習しやすい。

swift

Copy

bild/图/「画像・絵・図」の意味で最適/画数が少なく頻度も高い

1. portret
   * 提案: 像
   * 理由: 「肖像(画)」の核心である「像」を取り、ポートレートの「イメージ・姿」を表す字として適切。
   * 学習コスト: 「像」はやや画数多めだが、「画像」「印象」など関連語もあり汎用性は高い。

swift

Copy

portret/像/肖像の「像」を単一字に採用/やや画数は多いが関連用法が多く学習の価値大

1. galanteri
   * 提案: 妆
   * 理由: 「化粧」「化粧道具」を連想しやすい。「化妆」の略としてもよく使われる。
   * 学習コスト: 画数が比較的少なく、「化妆(化粧)」関連で頻出。

swift

Copy

galanteri/妆/化粧道具を端的に示しやすい字/画数少なく「化妆」関係で汎用性あり

1. kosmetik
   * 提案: 化妆
   * 理由: 「化粧法」「コスメ全般」を表すには「化妆」が最も一般的。
   * 学習コスト: 「化」「妆」はいずれも常用字で、先に「妆」を出しているため重複活用が可能。

swift

Copy

kosmetik/化妆/コスメや化粧全般を示す最適表現/妆との重複により学習効率化

1. cir
   * 提案: 鞋油
   * 理由: 「靴墨」は中国語で一般に「鞋油(靴の油)」と表す。単に「油」では靴専用とわかりにくい。
   * 学習コスト: 「鞋」はやや画数が多い(15画)が、日常単語「靴」を指す重要な字。再利用される可能性も考慮。

swift

Copy

cir/鞋油/靴墨を示す最も直接的な熟語/鞋はやや画数多いが常用単語ゆえ価値あり

1. lak
   * 提案: 漆
   * 理由: 中国語でラッカー、ニスなどを総じて指す場合「漆」を使う。日本語でも「漆」は通じる。
   * 学習コスト: 14画と多めだが、漆器などで馴染みのある漢字。用途は限定的だが意味が明瞭。

swift

Copy

lak/漆/ラッカー・ニスの意を的確に示す/画数多めだが伝統的な常用字

1. tinktur
   * 提案: 染
   * 理由: 「染料」「染める」という核心的な意味を持つ。名詞・動詞両方に対応しやすい。
   * 学習コスト: 9画。単一字で意味が明確なので比較的学びやすい。

swift

Copy

tinktur/染/染料・染める行為を象徴/単一字で意味が明瞭

1. vaks
   * 提案: 蜡
   * 理由: 「蝋」「ワックス」の意味を表す簡体字。ろうそくやワックスなど広く指す。
   * 学習コスト: 13画だが蝋関連を指す漢字としては最も標準的。

swift

Copy

vaks/蜡/ワックス・蝋の意の標準字/やや画数は多いが用途が限定的

1. pulvor
   * 提案: 粉
   * 理由: 「粉末」全般を示す。日中双方で容易に連想できる。
   * 学習コスト: 10画だが、基本語「粉」として学習価値は高い。

swift

Copy

pulvor/粉/粉末全般を表す基本字/常用語で直感的理解が可能

1. pudr
   * 提案: 粉
   * 理由: 「白粉(おしろい)」も結局は化粧用の粉。「pulvor」と重複するが、上付き文字等で区別。
   * 学習コスト: 既出の「粉」を再利用し、学習負担を抑える。

bash

Copy

pudr/粉/化粧用白粉も結局「粉」/pulvorと同字使い回しでコスト削減

1. buked
   * 提案: 束
   * 理由: 「花束」を1文字で表す際、「束」は「束ねる」「束」の意味。花のニュアンスは無いが「花束」との対応が直感的。
   * 学習コスト: 7画と少なめで、汎用度も高い漢字。

swift

Copy

buked/束/花束の「束ねる」意を1文字で表現/画数が少なく汎用度も高い

1. girland
   * 提案: 花环
   * 理由: 「花輪」を示す標準的な言い方が「花环」。日中で意味を直感しやすい。
   * 学習コスト: 「花」と「环」はいずれもよく使う字。合計画数も許容範囲。

swift

Copy

girland/花环/花輪を端的に表す熟語/花と环はともに頻度高く学習しやすい

1. flor
   * 提案: 花
   * 理由: 「花」の意味をそのまま表す最適単一字。
   * 学習コスト: 7画。非常に基本的な漢字で日中双方での認知度も高い。

swift

Copy

flor/花/最も基本的に「花」を示す/頻出度が高く学びやすい

1. feston
   * 提案: 花饰
   * 理由: 「festoon」は「花綱」などの装飾を指すため、直訳で「花の装飾」を示す「花饰」を提案。「花彩」などの選択肢もあるが、こちらのほうが字数を抑えられる。
   * 学習コスト: 「花」(既出)＋「饰」(6画)で、比較的学習しやすい組み合わせ。

swift

Copy

feston/花饰/花を用いた装飾として簡潔に表現/花は既出で饰も常用字

1. punt
   * 提案: 花边
   * 理由: 中国語でレースを「花边」というのが一般的。単に「レース」を指す簡潔な表現。
   * 学習コスト: 「花」＋「边」(5画)はいずれも常用字でわかりやすい。

swift

Copy

punt/花边/レース全般を指す一般的表現/花は既出で边も画数少なめ

1. bant
   * 提案: 结
   * 理由: 「飾り結び」「装飾用の結び目」を指す単一字としては「结」(結)が最も直接。
   * 学習コスト: 12画だが「結ぶ」意味を直感しやすい。使い回し可能。

swift

Copy

bant/结/飾り結びやリボン結びを端的に示す/画数やや多いが汎用性は高い

1. kvast
   * 提案: 流苏
   * 理由: 中国語でタッセル(房飾り)を「流苏」と呼ぶのが一般的。
   * 学習コスト: それぞれやや画数あるが、タッセルを指す標準的な表現。

swift

Copy

kvast/流苏/ふさ飾りを示す標準語/既存の他語との重複は少ないが専門性高

1. kolor
   * 提案: 色
   * 理由: 「色」「彩色」の基本概念を単一字で表す最適解。
   * 学習コスト: 6画と少なめ。日本語話者にも馴染みが深い。

swift

Copy

kolor/色/「色」を直接示す基本単一字/画数も少なく日中共通認識あり

1. pentr
   * 提案: 绘
   * 理由: 中国語で「描く・絵を描く」は「绘画」の「绘」を用いることが多い。動詞・名詞の両概念と相性が良い。
   * 学習コスト: 7画と少なめ。「画」と使い分けることで意味をより明確化。

swift

Copy

pentr/绘/色彩画を描く動作に焦点を置く/画数少なく「画」と組み合わせやすい

1. farb
   * 提案: 彩
   * 理由: 「絵具・彩色」としてのニュアンスを表すには「彩」がわかりやすい。塗料・色彩をイメージさせる。
   * 学習コスト: 11画だが「多彩」「彩色」など関連語も多く汎用性が高い。

swift

Copy

farb/彩/絵具・彩色を示す字として適切/関連語が多く汎用性大

1. paletr
   * 提案: 色板
   * 理由: パレットを中国語で標準的に言うと「调色板」だが、やや長いので「色板」と簡略化しつつ意味を伝える。
   * 学習コスト: 「色」は既出、「板」(8画)も比較的基本的な字で再利用可能。

swift

Copy

paletr/色板/パレット(調色板)を短く表現/色は既出で板も学習しやすい

1. paŝtel
   * 提案: 粉彩
   * 理由: 中国語で「パステルカラー」を表す際に「粉彩」という言い方があり、「粉」＋「彩」でパステルのニュアンスが伝わる。
   * 学習コスト: 「粉」と「彩」は既出(または他で使用予定)の漢字で重複活用ができる。

swift

Copy

paŝtel/粉彩/パステルを示す一般的表現/粉と彩の組み合わせで学習負荷低減

lot / 签 /

* + 選定理由: 「抽签(くじを引く)」で使われる「签」は、“くじ”全般に関わる意味を持ち、日本語の「籤(くじ)」とも対応。
  + 学習コストなど: 画数は10画(简体字で「签」)。日本語圏では「籤」の簡体字と認識でき、中国語圏では非常に一般的。

1. loteri / 彩票 /
   * 選定理由: 中国語で「宝くじ」に相当する最も一般的な語。「彩」は単独では「色」「彩り」の意味合いが強いため、「彩票」の2文字熟語を採用。
   * 学習コストなど: 「彩」(11画)・「票」(11画)の組み合わせ。いずれも頻出度が高く、別分野でもよく使われるため、学習コストを比較的相殺しやすい。
2. vet / 赌 /
   * 選定理由: 「賭ける」「賭博をする」を表す最も直接的な簡体字。繁体では「賭」。
   * 学習コストなど: 10画。日本語の「賭」と対応しやすく、中国語ネイティブにも認知度が高い。
3. spekulaci / 投机 /
   * 選定理由: 「投機(投機的に行動する)」を指す代表的な表現。「炒(炒股)」などの口語もあるが、やや狭義の株式投資寄りなので、汎用的な「投机」を採用。
   * 学習コストなど: 「投」(7画)と「机」(6画)の2字熟語。両方とも高頻度漢字なので学習価値が高い。
4. mensog / 谎 /
   * 選定理由: 「嘘」「偽りの言葉」を意味する単字。簡体字の「谎」は繁体字「謊」に対応し、まさに「嘘をつく」を表す代表的な文字。
   * 学習コストなど: 11画とやや多めだが、「说谎(嘘をつく)」などで頻用されるため中国語での認知度は高い。
5. fals / 伪 /
   * 選定理由: 「偽の」「誤った」「ニセモノの」を表す簡体字。「假」もあるが「休暇(假期)」等の別義が多く混同しやすいので、より直接的な「伪」を選定。
   * 学習コストなど: 6画と画数が少なく、「伪造」「伪装」など関連語でも広く使われる。
6. fals## / 伪造 /
   * 選定理由: 「偽造する」「(文書・作品などを)造って偽る」の意味で一般的。「伪」を再利用し、動詞として「造」を足すことで「偽造」の標準的表現に。
   * 学習コストなど: 既出の「伪」(6画)を流用し、追加は「造」(10画)のみ。
7. tromp / 骗 /
   * 選定理由: 「だます」「欺く」という意味を最も端的に表す簡体字。繁体では「騙」。
   * 学習コストなど: 9画。日本語圏でも「騙(だま)す」の簡体字とわかりやすい。
8. mistifik / 戏弄 /
   * 選定理由: 「煙に巻く」「からかって惑わす」「冗談半分で愚弄する」などを含意する際に使える表現。直訳的には「からかう」「弄ぶ」といったニュアンス。
   * 学習コストなど: 「戏」(6画)と「弄」(7画)の組み合わせで13画。いずれも比較的よく見る字。
9. perfid / 背叛 /
   * 選定理由: 「裏切る」「背信行為をする」を最も典型的に表す語。単字「叛」だと「反乱/叛乱」の要素が強いので「背叛」を採用。
   * 学習コストなど: 「背」(9画)と「叛」(5画)の計14画。いずれも比較的高頻度。
10. hipokrit / 伪善 /
    * 選定理由: 「偽善」を端的に示す熟語。直訳すれば「偽りの善」。
    * 学習コストなど: 「伪」は既出(6画)で再利用。「善」(12画)はやや多画数だが、まとまった意味で分かりやすい。
11. plagiat / 抄袭 /
    * 選定理由: 「盗作」「剽窃」とほぼ同義だが、現代中国語で「パクリ」全般を指す最頻出語。「剽窃」もあり得るが、より口語的・広範で認知度が高いのは「抄袭」。
    * 学習コストなど: 「抄」(7画) +「袭」(9画)=16画。高頻度の組み合わせ。
12. adult / 通奸 /
    * 選定理由: 「密通する」「不倫する」「姦通する」を端的に表す中国語表現。
    * 学習コストなど: 「通」(9～10画) +「奸」(6画)=計15～16画程度。標準的かつ分かりやすい熟語。
13. prostitu / 卖淫 /
    * 選定理由: 「売春」を指す代表的表現。「妓」や「娼」単字では名詞寄りなので、「卖淫」の動詞・名詞両用形が最も一般的。
    * 学習コストなど: 「卖」(7画) +「淫」(9画)=16画。頻出度はそこまで高くないが、意味は明瞭。
14. trofe / 奖杯 /
    * 選定理由: 「トロフィー」を文字通り「賞の杯」として表す標準表現。
    * 学習コストなど: 「奖」(9画) +「杯」(8画)=17画。スポーツや競技関連で非常に一般的。
15. vafl / 华夫饼 /
    * 選定理由: 「ワッフル」を表す最も標準的な表記。店頭メニュー等では「华夫饼」をよく見かける。
    * 学習コストなど: 「华」(6画) +「夫」(4画) +「饼」(10画)=合計20画ほど。やや多いが定訳。
16. bufed / 自助餐 /
    * 選定理由: 「ビュッフェ」を表す最も一般的な中国語。「自助」(セルフサービス) +「餐」(食事)の組み合わせ。
    * 学習コストなど: 「自」(6画)、「助」(7画)、「餐」(10画)で計23画ほどだが、広く認知されている。
17. gondol / 贡多拉 /
    * 選定理由: 「ゴンドラ」の中国語音訳。辞書や旅行案内で標準的に用いられる。
    * 学習コストなど: 「贡」(7画) +「多」(6画) +「拉」(8画)=21画。音訳なので中国語圏でもすぐに意味が通じる。
18. kondor / 秃鹰 /
    * 選定理由: 「コンドル」を指す場合、簡体字の一般的な呼称として「秃鹰(ハゲタカ)」が当てられることが多い。安第斯コンドル等を「神鹰」と表記する例もあるが、通俗的には「秃鹰」。
    * 学習コストなど: 「秃」(6画) +「鹰」(17～18画)=計23～24画。やや多いが該当種として使われる表記。
19. risort / 弹簧 /
    * 選定理由: 「ばね」「スプリング(機械要素)」に最も一般的な中国語が「弹簧」。
    * 学習コストなど: 「弹」(5画) +「簧」(9画)=14画。機械工学系では必須単語。
20. trip / 牛肚 /
    * 選定理由: 「はらわた」や食用の「トライプ(牛の胃)」としては「牛肚」が一般的。※「毛肚」「牛百叶」など地方差はあるが、総称的には「牛肚」。
    * 学習コストなど: 「牛」(4画) +「肚」(7画)=11画。牛肉料理でよく登場。
21. torĉ / 火炬 /
    * 選定理由: 「たいまつ」「トーチ」を指す標準的な表現。オリンピックの聖火なども「火炬」と呼ぶ。
    * 学習コストなど: 「火」(4画) +「炬」(9画)=13画。「火把」(火+把)もあるが、正式度は「火炬」が上。
22. trul / 抹子 /
    * 選定理由: 左官作業に使う「こて」を示す代表的中国語。「抹刀」もあるが、現場などでは「抹子」表記が多い。
    * 学習コストなど: 「抹」(8画) +「子」(3画程度)=計11画。動作の「塗る(抹)」と道具の子(子)で覚えやすい。
23. ambos / 铁砧 /
    * 選定理由: 「鉄床(アンビル)」を表す一般的な2文字熟語。「铁」は鉄、「砧」はまな板・金敷き等の固い台を指す字。
    * 学習コストなど: 「铁」(10画) +「砧」(9画)=19画。道具名としては専門用語寄り。
24. sceptr / 权杖 /
    * 選定理由: 「王杖」「王笏」「杖としての権威の象徴」として最も一般的に用いられる表記。
    * 学習コストなど: 「权」(6画) +「杖」(7画)=13画。日本語でも「権杖(けんじょう)」という当て字がありイメージしやすい。

viper → 毒蛇

* + 選定理由: 「毒蛇」で「毒ヘビ」を直接表現。単一文字で「蝮(フク／マムシ)」もあるが画数や馴染みの点で不利。
  + 学習コスト: 2文字だが、日本語・中国語とも非常に分かりやすい組合せ。

1. kaf → 咖啡
   * 選定理由: 中国語でコーヒーを表す最も一般的な表記。「咖」「啡」ともにやや画数は多いが標準表現。
   * 学習コスト: 新出2文字だが、コーヒーを学ぶ上では不可避かつ日中両者に通じやすい。
2. te → 茶
   * 選定理由: 「茶」は日中共通で“茶”を意味し、一文字で収まる。
   * 学習コスト: 9画程度で比較的覚えやすい。
3. tost → 干杯
   * 選定理由: 中国語の「干杯」は“乾杯(かんぱい)”と同義で、祝酒や乾杯の掛け声を示す標準語。
   * 学習コスト: 「干」「杯」2文字だが、日本人にも意味が通じやすい。
4. trink → 喝
   * 選定理由: 中国語における“(飲み物を)飲む”の最も直接的な動詞。
   * 学習コスト: 8画で単一文字。「饮」も候補だが、“飲む”のニュアンスがやや広くなるためこちらを選定。
5. drink → 醉
   * 選定理由: “飲み過ぎる”→“酔う”を想起させるため、単一文字の「醉」を割当。
   * 学習コスト: 既出の「醉(ebri)」と同一文字になるが、後に上付き等で区別予定。
6. televid → 电视
   * 選定理由: 中国語で“テレビ”は「电视」。日本人にも「電視」という表記は比較的イメージしやすい。
   * 学習コスト: 2文字(「电」は5画、「视」は7画)。電関連語として再利用の可能性あり。
7. leg → 读
   * 選定理由: 中国語で“読む”を表す「读」。日本語の「読」に通じ、イメージしやすい。
   * 学習コスト: 単一文字で済むので効率的。
8. lern → 学
   * 選定理由: “学ぶ”は中国語で「学」または「学习」。ここでは画数の少ない1文字「学」を採用。
   * 学習コスト: 8画で形もシンプル。様々な教育関連用語に繋げやすい。
9. stud → 研究

* 選定理由: “研究する”を表す最も代表的な2文字。「研」単独だと“研ぐ”の意味もあり不十分。
* 学習コスト: 2文字だが、日中共通で頻出語。

1. kazin → 赌场

* 選定理由: “カジノ”は中国語で「赌场」が定番。
* 学習コスト: 「赌」はやや画数が多いが、単一文字では表現不可。

1. hotel → 酒店

* 選定理由: 現代中国語では“ホテル”を指すことが多い。「旅馆」「饭店」などもあるが、簡潔で分かりやすい。
* 学習コスト: 「酒」は今後の酒関連でも頻出。「店」も飲食関連で再利用。

1. restoraci → 饭店

* 選定理由: 中国語では“レストラン”を意味する用法があり、「店」は既出(酒店)で使い回しが可能。
* 学習コスト: 新規は「饭」のみ。中国語では“飲食店”のニュアンスも強い。

1. cigar → 雪茄

* 選定理由: “葉巻”を表す標準的呼称。単一文字は存在しないため音訳を採用。
* 学習コスト: 新規2文字だが、葉巻を指す中国語としては一般的。

1. fum → 烟

* 選定理由: “煙、スモーク”を表す最もシンプルな簡体字。
* 学習コスト: 3画程度(部首含めやや数え方に差あり)で少なく、たばこ関連語でも再利用しやすい。

1. tabak → 烟草

* 選定理由: “たばこ(煙草)”は中国語で「烟草」が一般的。
* 学習コスト: 「烟」は既出なので追加は「草」1文字のみ。

1. cigared → 香烟

* 選定理由: “紙巻きたばこ(シガレット)”の意で、中国語では「香烟」が広く使われる。
* 学習コスト: 「烟」は既出、「香」は初出だが常用字。

1. grog → 格罗格

* 選定理由: “グログ”は特殊酒で単一漢字なし。音訳「格罗格」が一般的。
* 学習コスト: 新規3文字だが他の再利用はあまり期待できない稀語。

1. gin → 金酒

* 選定理由: 正式には「杜松子酒」だが、画数や文字数が多いので「金酒」(簡易的呼称)を採用。
* 学習コスト: 「金」はシンプル、「酒」は既出。

1. ebri → 醉

* 選定理由: “酔った状態”→「醉」が直裁/前述(“drink”)と同字割当。
* 学習コスト: 既出のため追加学習不要(ただし区別は別途検討)。

1. alkohol → 酒精

* 選定理由: 中国語で“アルコール”は「酒精」が標準的。単なる「酒」では広義すぎる。
* 学習コスト: 既出「酒」+ 新規「精」で2文字。やや画数多いが一般用語。

1. kvar → 四

* 選定理由: “四”を表す単一文字。
* 学習コスト: 5画ほどでシンプル。

1. kvart → 四度

* 選定理由: 楽用語“四度(音程)”は中国語で「四度」。
* 学習コスト: 「四」は既出、「度」は新規だが他でも使い回し可能。

1. tri → 三

* 選定理由: “三”を表す単一文字。
* 学習コスト: 3画で極めてシンプル。

1. tercet → 三行诗

* 選定理由: “[詩]三行詩”を中国語で「三行诗」と表記/最も直接的。
* 学習コスト: 「三」は既出。「行」「诗」は新規だが詩や文章関連で再利用しやすい。

1. kvintesenc/五精/「第五元素＝quintessence」のイメージを「五＋精(エッセンス)」で表現/「五」は既出利用、「精」は常用字で“本質・精髄”のニュアンスに通じる
2. kvin/五/「five」の意/漢数字として最も直接的・簡単で学習コストが低い
3. kvint/五度/音楽の五度音程を表す熟語として「五度」が直感的/「五」は既出、「度」は“度数”などで頻出し、今後も転用可能
4. dek/十/「ten」の意/漢数字として基本であり、学習コストが低い
5. naŭ/九/「nine」の意/同上（漢数字）
6. ses/六/「six」の意/同上（漢数字）
7. sep/七/「seven」の意/同上（漢数字）
8. ok/八/「eight」の意/同上（漢数字）
9. ŝah/王/ペルシャの王を意味するが、簡略に「王」を再利用/“王”は「reĝ」など他の王号とも共通で学習コストを抑えられる
10. satrap/太守/古代ペルシャの総督をイメージし、歴史的に「太守」が最も近い概念/「太」「守」とも比較的常用字であり、王侯関連の文脈にもなじむ
11. rojalist/王党/王を支持する勢力という意味で「王党」/「党」は“党派”の意で広く使われ、学習コストも比較的低い
12. pap/教皇/ローマ教皇の意で中国語標準訳「教皇」を採用/「教」「皇」はいずれも常用字で、“宗教の最高権威”を把握しやすい
13. reĝ/王/国王の意で「王」を再利用/既出文字で学習コストを抑制
14. princ/王子/「王＋子」で「prince」を最も端的に表現/「子」は常用字で学習コストが低い
15. graf/伯爵/中国語標準訳「伯爵」/「爵」は貴族称号で今後も公爵・男爵などに転用、「伯」は常用字
16. duk/公爵/中国語標準訳「公爵」/「公」は常用字、「爵」は既出で貴族位の連想がしやすい
17. markiz/侯爵/中国語標準訳「侯爵」/「侯」は常用字、「爵」は既出
18. monarĥ/君主/「君主」が最も直接的/「君」「主」とも常用字で、今後も使い回せる可能性がある
19. monark/君主/上記同義語として同じ「君主」を再利用/表記を統一し学習コストを抑える
20. lord/勋爵/英国貴族(“Lord”)の中国語慣用訳の一つ「勋爵」を採用/「勋」は称号・勲功で頻出、「爵」は既出
21. baron/男爵/中国語標準訳「男爵」/「男」はごく基本的漢字、「爵」は既出
22. hekatomb/百牛/「百頭の雄牛の犠牲」→シンプルに「百＋牛」で強調/「百」「牛」とも初出だが常用頻度は高く、イメージもしやすい
23. septet/七重奏/「七＋重奏」で音楽の七重奏を直感的に表現/「七」は既出、「重」「奏」は常用字で音楽関連に再転用可能
24. heksametr/六步格/「六歩格詩」の略イメージ/「六」は既出、「步」「格」は常用の組合せで詩形のニュアンスを表しやすい
25. pentametr/五步格/五歩格詩の意/「五」は既出、「步」「格」は(24)と同じで再利用、学習コストの重複を防ぐ

fingr / 指 / 「指」を選んだ理由：指（finger）の意味が直接かつ分かりやすい / 既出の部首や漢字との重複利用は少ないが、初学者にも馴染みやすい

1. man / 手 / 「手」を選んだ理由：最も基本的な“手”を表す漢字 / 画数が少なく、日本語・中国語いずれでも直感的に理解しやすい
2. brak / 臂 / 「臂」を選んだ理由：標準的に“腕”を指す漢字（中国語では「手臂」とも） / 「手臂」として2文字にする手もあるが、単字割当としては「臂」が適切
3. dent / 齿 / 「齿」を選んだ理由：簡体字で“歯”を意味する最も一般的な文字 / 画数はやや多めだが、中国語で“歯”といえば「齿」が基本
4. lang / 舌 / 「舌」を選んだ理由：舌（tongue）の意味が直接表れる / 部首も比較的単純で、日本語話者にも通じやすい
5. lip / 唇 / 「唇」を選んだ理由：唇（lip）を表す漢字として日中で共通 / やや画数はあるが、他に適当な単字がないため採用
6. ĵargon / 行话 / 「行话」を選んだ理由：中国語で「業界特有の用語・隠語」などを指す常用表現 / 「行」「话」両方とも頻出の漢字なので学習コストも比較的低め
7. lingv / 语言 / 「语言」を選んだ理由：中国語で最も標準的な“言語”を指す熟語 / 「语」は以後、他の用語（例：词・话 など）と部首を共有しやすい
8. idiom / 习语 / 「习语」を選んだ理由：“慣用的な言い回し・イディオム”を指す中国語表現 / 「成语」は四字熟語的ニュアンスが強いため、より汎用的な「习语」を採用
9. termin / 术语 / 「术语」を選んだ理由：“専門用語・術語”に相当する標準的な中国語 / すでに使用した「语」と組み合わせることで学習コストを少し抑えられる
10. neologism / 新词 / 「新词」を選んだ理由：“新しい単語・新語”の意味で最も一般的な中国語 / 「词」も他の文法用語で使い回せるため好都合
11. homonim / 同音异义词 / 「同音异义词」を選んだ理由：同音でも意味が異なる語を表す標準的表現 / やや長いが、文法概念としてはよく使われるため妥当
12. sinonim / 同义词 / 「同义词」を選んだ理由：“同義語・シノニム”を表す中国語として定着している / 「同」「义」「词」は既出との重複も期待できる
13. gerundi / 动名词 / 「动名词」を選んだ理由：“動名詞”に対応する中国語として一般的 / 「词」を再利用して学習負担をやや軽減
14. dativ / 与格 / 「与格」を選んだ理由：文法上の“与格”を表す簡明な熟語 / 単字化は困難なので2文字で割り当て
15. genitiv / 属格 / 「属格」を選んだ理由：文法上の“属格”を表す簡明な熟語 / 「格」は15番と共通で学習コストを多少抑えられる
16. predikat / 谓语 / 「谓语」を選んだ理由：中国語で“述語・述部”にあたる標準的表現 / 「语」を再利用しており、文法概念として認知度が高い
17. dialekt / 方言 / 「方言」を選んだ理由：“方言”を示す最も一般的な熟語 / 画数も比較的少なく日中双方に通じやすい
18. dialektik / 辩证法 / 「辩证法」を選んだ理由：“弁証法”に対応する中国語として定着 / やや画数は多いが専門用語としては標準
19. diftong / 双元音 / 「双元音」を選んだ理由：“二重母音・ディフトング”を示す一般的表現 / 「音」は12番で使用しており一部再利用可
20. prefiks / 前缀 / 「前缀」を選んだ理由：文法上の“接頭辞”を示す標準的表現 / 新出の「缀」以外は頻出の「前」を使用
21. prepozici / 介词 / 「介词」を選んだ理由：中国語で“前置詞”を指すのに最も一般的 / 「词」も既出再利用可
22. epitet / 定语 / 「定语」を選んだ理由：文中で名詞を修飾する“限定語(形容語)”を表す標準的用語 / 「语」を再利用
23. pronom / 代词 / 「代词」を選んだ理由：“代名詞”を表す一般的表現 / 「词」を再利用するため学習コストを抑えやすい
24. substantiv / 名词 / 「名词」を選んだ理由：“名詞”を示す中国語として最も基本的 / 「词」を再利用しており馴染みやすい

adjektiv / 形 /

* + 選定理由: 「形容词」の略イメージとして「形」を採用。日本語「形容(詞)」とも結びつきがわかりやすい。
  + 学習コスト: 画数(7画)はそこまで多くなく、日中双方で意味が推測しやすい。

1. adverb / 副 /
   * 選定理由: 中国語の「副词」の中心字。日本語話者には「副詞」、中国語話者には「副词」としてイメージしやすい。
   * 学習コスト: 画数(11画)はやや多めだが、文法語として広く知られる。
2. infinitiv / 不定 /
   * 選定理由: 中国語の「不定式」を意識し、「不定」を2文字組み合わせ。「不」単独よりも、「不定」の方が“不定形・不定法”のニュアンスを出しやすい。
   * 学習コスト: 「不」「定」ともに頻出漢字なので学習コストは低め。
3. subjunktiv / 假 /
   * 選定理由: 中国語の「假设(=仮設)」「假如(=もし…)」など、“仮・虚”のニュアンスを単漢字で表すなら「假」が妥当。日本語「仮定法」とも近いイメージ。
   * 学習コスト: 画数(11画)は中程度。「仮」の日本語表記に近く、連想しやすい。
4. sufiks / 后 /
   * 選定理由: 中国語で「接尾辞」は「后缀」と言うことから「后」を採用。“後ろに付く”イメージ。
   * 学習コスト: 画数(6画)は比較的少なく、「後(あと)」という日本語とも結び付きやすい(ただし簡体字である点に注意)。
5. particip / 分 /
   * 選定理由: 中国語「分词」が“分けた(形態)詞”の意で分詞を指すことから、要素としての「分」を流用。
   * 学習コスト: 画数(4画)と非常に少なく、他の用例も多く汎用性が高い。
6. interjekci / 叹 /
   * 選定理由: 中国語「感叹词(=感嘆詞)」「叹词」から。日本語「嘆く(嘆息)」とも関連付けやすい。
   * 学習コスト: 画数(5画)と少なめで、感嘆を表す字として直感的。
7. kaŝ / 隐 /
   * 選定理由: 中国語では「隐藏(隠す)」が一般的。簡体字の「隐」は画数(9画)も比較的少なく、「蔵(藏)」よりも簡略。
   * 学習コスト: 「隠(蔵)」の概念を一括して覚えられるので日中両方で認識しやすい。
8. kovr / 盖 /
   * 選定理由: 「盖(覆う/ふた)」は“おおう・かぶせる”意が強く、画数(6画)も比較的少ない。「覆」は画数が多いので回避。
   * 学習コスト: 「盖」は料理のフタなど日常的にも登場、イメージしやすい。
9. sigel / 封 /
   * 選定理由: 「封」を単独で「封じる(封印)」の意味として用いる。封書(封筒)にも通じ、直感的。
   * 学習コスト: 画数(9画)は中程度。後述の「封锁」などにも転用できる。
10. blokad / 封锁 /
    * 選定理由: 中国語「封锁(封鎖)」をそのまま採用。既に「封」を使っているので、新出は「锁」のみ。
    * 学習コスト: 「封」(既出)＋「锁」(後述でも使用)で構成でき、重複利用が利く。
11. ferm / 关 /
    * 選定理由: 閉じる・シャットダウンの意味を中国語で最も簡潔に表すなら「关」。
    * 学習コスト: 画数(6画)が少なく、日本語「関(閉)」とも通じやすい(簡体字である点に留意)。
12. ŝlos / 锁 /
    * 選定理由: 「锁(鍵/錠前)」そのもの。“鍵をかける”動作をシンプルに表現。
    * 学習コスト: 画数(9画)は中程度。11番の「封锁」とも連動。
13. serur / 锁 /
    * 選定理由: 上記(#13)と同じく、名詞としての“錠・鍵”そのものも「锁」で対応可能。
    * 学習コスト: 同じ字を流用できるため、新規習得不要。
14. ĉifr / 密 /
    * 選定理由: 暗号や機密を表すときの代表的な字として「密」を採用。“秘密”“密码”など幅広く関連。
    * 学習コスト: 画数(11画)はそこそこあるが、後述(#16, #18)など別の「密」関連語と共用できる。
15. kontraband / 密运 /
    * 選定理由: 中国語では「走私(密輸)」が一般的だが、「密」を再利用しつつ“運ぶ”を意味する「运」(运输)を組み合わせ「密运」。
    * 学習コスト: 「密」は既出で、「运」(4画)は新規だが頻出漢字。2文字で“秘密裏に運ぶ”ニュアンスを直感的に表せる。
16. detal / 详 /
    * 選定理由: 中国語「详细(詳しい)」から「详」のみを抜き出し、“詳細”のイメージを簡潔に表す。
    * 学習コスト: 画数(8画)。日本語「詳細(詳)」に通じ、連想しやすい。
17. konfidenc / 密 /
    * 選定理由: 「打ち明け話」「内緒話」など“内々の秘密”を表すため、既出の「密」を再利用。
    * 学習コスト: すでに(#15)で登場済みなので、新たな学習負担なし。
18. plor / 哭 /
    * 選定理由: 中国語で“泣く”は「哭」。日本語でも「哭(号泣・哀哭)」などの熟語で見かける。
    * 学習コスト: 画数(10画)だが、典型的な“泣く”表記として認識しやすい。
19. larm / 泪 /
    * 選定理由: 中国語の「眼泪」、日本語の「涙」と同語源の簡体字。
    * 学習コスト: 画数(8画)。「涙(泪)」は比較的イメージしやすい。
20. suk / 汁 /
    * 選定理由: 汁液の意味で日中ともに「汁」は共通(簡体字も同形)。
    * 学習コスト: 画数(5画)と少なく、料理やスープなどで馴染みやすい。
21. ros / 露 /
    * 選定理由: “露(=つゆ)”として日中共通。露水・露天などで使われる。
    * 学習コスト: 画数は多め(21画前後)だが、“露(つゆ)”のイメージとしては最も直接的。
22. gut / 滴 /
    * 選定理由: “しずく”を表す標準的な字。中国語「水滴」「滴水」などで用いられる。
    * 学習コスト: 画数(14画)はやや多いが、直観的に「したたる液体」を示す。
23. ŝvit / 汗 /
    * 選定理由: 発汗(汗をかく)の意味で最も基本的な字。中国語・日本語(発汗)で共通理解しやすい。
    * 学習コスト: 画数(6画)と少なく、覚えやすい。
24. mumi / 木乃伊 /
    * 選定理由: 中国語の一般的な外来表記「木乃伊」。日本語でも同様に「木乃伊」「ミイラ」。
    * 学習コスト: 3文字合計で15画ほどだが、歴史的外来語としては定着しており、直ちに別の簡体字を充てるよりはこちらが自然。

panj / 妈 / 「ママ」に相当する簡体字として最も一般的 / 「母」よりも口語的で、中国語ネイティブに馴染み深い。「妈」自体は画数(含部首)も比較的少ない

* paĉj / 爸 / 「パパ」に相当する簡体字として最も一般的 / 「父」と区別しやすい口語表現で、中国語ネイティブに伝わりやすい
* patr / 父 / 「父」の意を表す簡体字 / 画数(4画)が少なく、学習コストが低い
* av / 祖父 / 「祖父」は中日ともに“おじいさん”の直訳表現として定着 / 「祖」＋「父」で構成され、既出「父」を再利用。やや画数は増えるが両言語で意味が明確
* fil / 子 / 「息子」に相当。シンプルな常用字 / 画数(3画)が少なく「子供」の意味で両言語に親しまれている
* nep / 孙 / 「孫」の簡体字。日本語「孫(まご)」の旧字と似ており類推しやすい / 1文字かつ中国語の常用字
* nev / 甥 / 「おい」に相当。日本語では「甥(おい)」、中国語では母方の甥(外甥)など含意に差があるが単字対応 / 画数は9画だが、姪(めい)と並ぶ近い親族表現として比較的認知度あり
* onkl / 叔 / 「おじ」の意をもつ代表的漢字 / 「伯」「舅」など使い分けはあるが、単字で“父母の兄弟”を大まかに連想可能
* frat / 兄弟 / 「兄弟」を表すもっとも典型的な2字熟語 / 中日で同形・同義、わかりやすい
* kuz / 表亲 / 「いとこ」を総称する場合、中国語では「堂～」「表～」など複数形が混在するが、「表亲」は比較的通じる / 2文字だがやむを得ない妥協案
* pint / 尖 / 「先端」のイメージに近い単字 / 画数(6画)もそこまで多くなく、“とがっている先端”を直感しやすい
* vertic / 顶点 / 「頂点」の簡体字。数学・図形文脈で中日共に定着 / 2文字だが専門語として広く使われる
* vert / 顶 / 「頭頂」「頂上」の意味を持つ単字 / 既に「顶点」で採用済。使い回しで学習コストを抑えられる
* kap / 头 / 「頭」の簡体字。最も基本的かつ頻出 / 5画で比較的シンプル
* krani / 头骨 / 「頭蓋骨」を指す2文字表現 / 既出「头」に加え「骨」を新規導入だが、「骨」は今後も骨格等で再利用可能
* skalp / 头皮 / 「頭皮」の意味。中国語でも日常的に使われる組み合わせ / 既出「头」＋「皮」なので学習コストがやや低い
* tempi / 太阳穴 / 「こめかみ」を指す代表的表現 / 3文字だが中国語で定着。日本語でも“太陽(たいよう)穴”と見れば推測しやすい
* frunt / 额头 / 「額」の簡体字「额」と既出「头」の組み合わせ / 「额」は“金額”など別義もあるが、「额头」で“おでこ”と明確化
* palpebr / 眼皮 / 「まぶた」を指す一般的表現 / 既出「皮」に「眼」を加えるが、「眼」は今後「眼睛(目)」などでも再利用可能
* tron / 王座 / 「玉座」に近い意味を持つ2文字熟語 / 「王」＋「座」の組み合わせで分かりやすい
* vekt / 秤杆 / 「天秤棒」の意味。中国語でも「秤杆(秤竿)」と呼ぶ / 画数はやや多めだが実用的な常用単語
* kolumn / 栏 / 新聞や雑誌の「欄」、縦のコラムをイメージ / 簡体字「栏」は“囲い”の意もあるが、専栏(コラム)などで馴染む
* kapitel / 柱头 / 柱の最上部(柱頭)を指す建築用語 / 「柱」は新規導入だが、「头」は既出
* brust / 胸 / 「胸」を表す単字 / 10画だが常用字で意味がわかりやすい

mam / 乳 / 「乳房」を表す常用字として。 / 日本語「乳(ちち)」、中国語「乳(rǔ)」ともに比較的画数少・高頻度。

1. korsaĵ / 胸衣 / 婦人用の胴部(コルセット・ボディス)をイメージしやすい熟語。 / 「胸」+「衣」で「胴部を締める衣服」の意が分かりやすい。画数も多すぎず汎用度も高い。
2. tali / 腰 / 「腰部」を示す単字。 / 日本語・中国語ともに腰=ウエスト(腰回り)で連想しやすい。10画でそこまで多くない。
3. bust / 上身 / 「上半身」「胴体上部」を指す2文字熟語。 / 「上(うえ)」「身(み/しん)」はどちらも常用で比較的覚えやすく、意味も直感的。
4. aksel / 腋 / わきの下(脇窩)を指す代表的な単字。 / 日本語「腋(わき)」、中国語「腋(yè)」で対応。やや画数は多め(10画)だが日中ともに認識しやすい。
5. bask / 下摆 / 服のすそ(裾)を表す中国語常用表現。 / 「下(した)」+「摆(bǎi)」で「下の裾」の意味が明確。単字「摆」だけだと誤解されやすいので熟語化。
6. taburet / 凳 / 背もたれのない腰掛け(スツール)を指す簡体字。 / 中国語で「凳(dèng)」はスツール・腰掛け全般に使われる。日本語には馴染み薄だが比較的頻出字。
7. genu / 膝 / 膝(knee)を意味する簡体字も同形。 / 日本語「膝(ひざ)」、中国語「膝(xī)」。1文字でわかりやすい。
8. femur / 大腿 / 大腿(ふともも)を指す標準的2文字熟語。 / 単字「股」もあるが多義・誤解の恐れがあるため、「大腿」でより直接的に「大きな腿」とわかる。
9. kalkan / 脚跟 / かかと(足の踵)の一般的表現。 / 「脚(あし)」+「跟(gēn)」でヒール(踵)を示す。既出の「脚」を流用することで学習コストを抑える。
10. pland / 脚底 / 足の裏(足底)を意味する日常的表現。 / 「脚(あし)」+「底(dǐ)」。「脚掌」という選択肢もあるが、底(裏)を示すには「脚底」がわかりやすい。
11. pied / 脚 / 足を指す最も一般的な簡体字。 / 日本語では「脚(あし)」はやや漢文的表記だが、中国語では「脚(jiǎo)」が日常用。学習頻度も非常に高い。
12. krur / 小腿 / すね(下腿)を示す。 / 大腿(太腿)との対比で下半分=「小腿」。すでに「腿」を使っているので使い回し可能。
13. vost / 尾 / 尾(しっぽ)を意味する単字。 / 日本語・中国語ともに「尾(お/ wěi)」。2文字の「尾巴」もあるが、より画数の少ない「尾」で十分。
14. huf / 蹄 / ひづめ(hoof)を指す代表的な簡体字。 / 中国語「蹄(tí)」、日本語「蹄(ひづめ)」で意味が一致。馬蹄(ばてい/mǎtí)の略形にもなる単字。
15. gland / 腺 / 腺(gland)の医学用字。 / 中国語・日本語ともに「腺(xiàn)」で共通。字形も比較的シンプル。
16. gangli / 神经节 / 神経節(ganglion)を表す医学用3文字熟語。 / 「神」「经」「节」はいずれも高頻度字で、医療用語として標準的。
17. sfinkter / 括约肌 / 括約筋を示す医学用熟語。 / 中国語での一般的な医学用語。「括(kuò)」「约(yuē)」「肌(jī)」はいずれも頻出。
18. ingven / 腹股沟 / 鼠径(そけい、groin)部の医学用語。 / 中医学・現代医学で広く使われる標準表現。やや文字数は多いが仕方なし。
19. menton / 下巴 / 下あご・あご先を指す日常語。 / 中国語で最も一般的な表現(「下巴 xiàba」)。日本語話者には少し馴染みが薄いが、比較的頻出語。
20. laring / 喉头 / 喉頭(larynx)を意味する表現。 / 医学領域でも用いられる。「喉头(hóutóu)」は日常語「喉(hóu)」よりも部位が限定的。
21. gorĝ / 咽喉 / のど全般(throat)を示す代表的2文字熟語。 / 日本語にも「咽喉(いんこう)」として存在し、やや書き込みは多いが意味が伝わりやすい。
22. faring / 咽部 / 咽頭(pharynx)を指すやや専門的表現。 / 「咽部(yānbù)」は医学的に「pharyngeal region」を示す。「咽喉」だと範囲が広すぎるため区別。
23. muskol / 肌肉 / 筋肉(muscle)に対応する中国語常用語。 / 「肌(jī)」+「肉(ròu)」で分かりやすい。画数も比較的少なく、使用頻度も高い。
24. spin / 脊柱 / 背骨・脊柱(spinal column)を表す標準用語。 / 「脊椎」もあるが、画数少なめの「脊柱(jǐzhù)」を採用。